



TDK IR Meeting

Material

TDK Corporation
2026年5月



Agenda

- TDKについて
- 長期ビジョン
- 中期経営計画の進捗
- 2026年3月期通期業績概要
2027年3月期通期業績見通し
- 事業別戦略

TDKについて

TDKは、磁性技術で世界をリードする総合電子部品メーカーです。事業セグメントは、受動部品、センサ応用製品、磁気応用製品、エネルギー応用製品の4つおよびその他で構成されています。自動車、ICT、産業機器の3市場に注力しています。

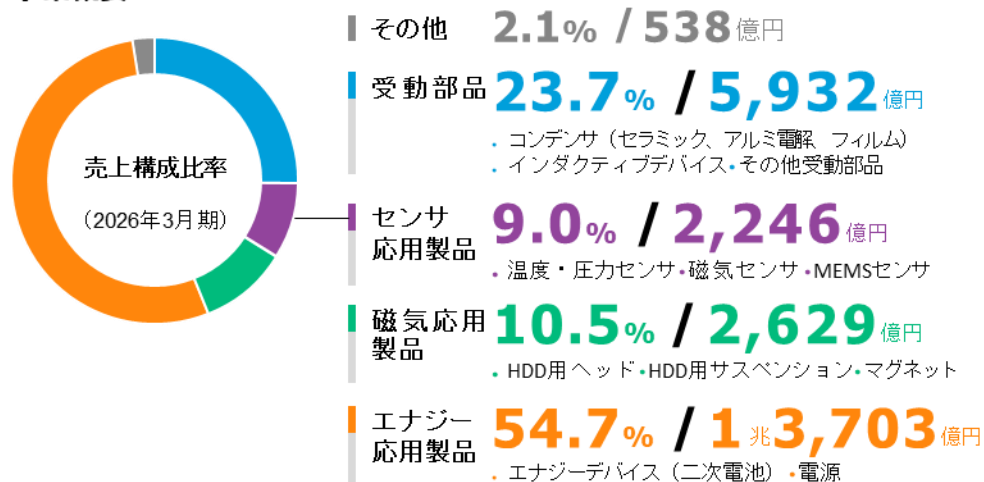


TDKの成長を確固なものとする財務資本		
営業利益 (営業利益率)	フリー・キャッシュ・フロー (売上高比)	
2,724 億円 (10.9%)	1,299 億円 (5.2%)	
ROIC (2027年3月期)	株主資本比率	D/Eレシオ
7.5% 目標値: 8%以上)	49.5%	0.28 倍

TDKの成長を支える未財務資本		
顧客基盤	さまざまなグローバルのお客様との長期的で良好な関係 (マーケットイン・コンセプトアウトの発想で高シェアを維持)	
技術力	研究開発費 (売上高比) 2,897 億円 (11.6%)	CVC投資数※1 45 社
人的資本	女性管理職比率※2 23.0%	チームメンバー・エンゲージメント調査※3 コミュニケーションスコア 68pt
組織力	独自の企業文化 (TDK Venture Spirit・多様性の尊重 TDK United, 機能対等)	拠点 世界 30 以上の国・地域 250 力所超

※1 2025年6月時点 ※2 TDKグループ ※3 2024年9月時点

事業概要



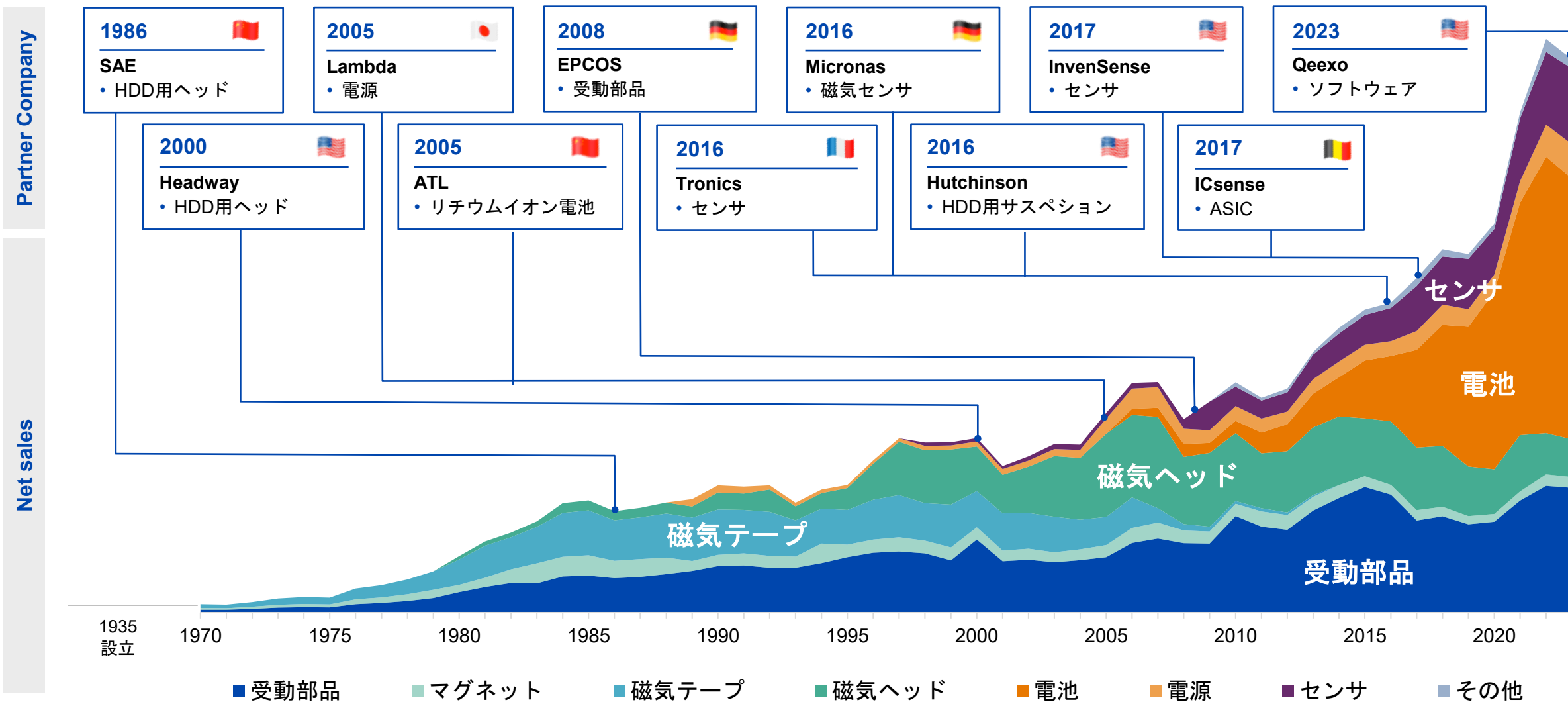
主な高シェア製品



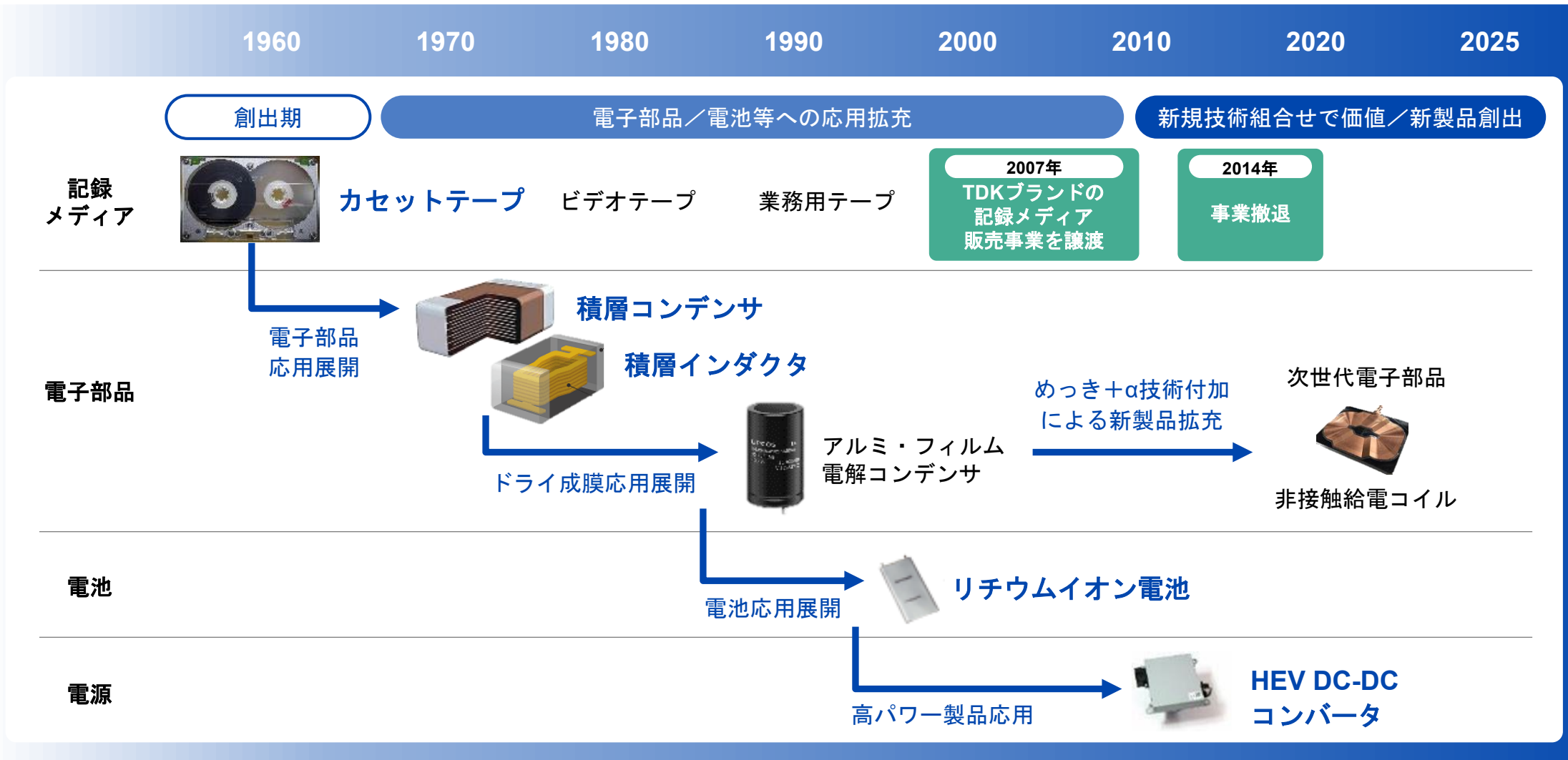
分野別売上構成



事業ポートフォリオの変遷



カセットテープのTDKから電子部品のTDKへ



TDK'sのコアコンピタンス

4つのコアコンピタンスを磨き上げ、当社グループの持続的成長を実現する。

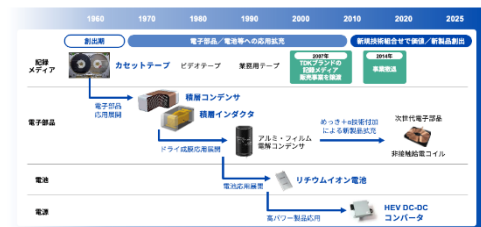
1

素材から始まる
製品開発



2

進化し続ける
モノづくり力



3

世界の
最重要顧客に訴求する
営業・マーケティング力

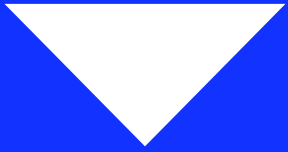


組織横断でマーケットのシーズ/ニーズに対応

4

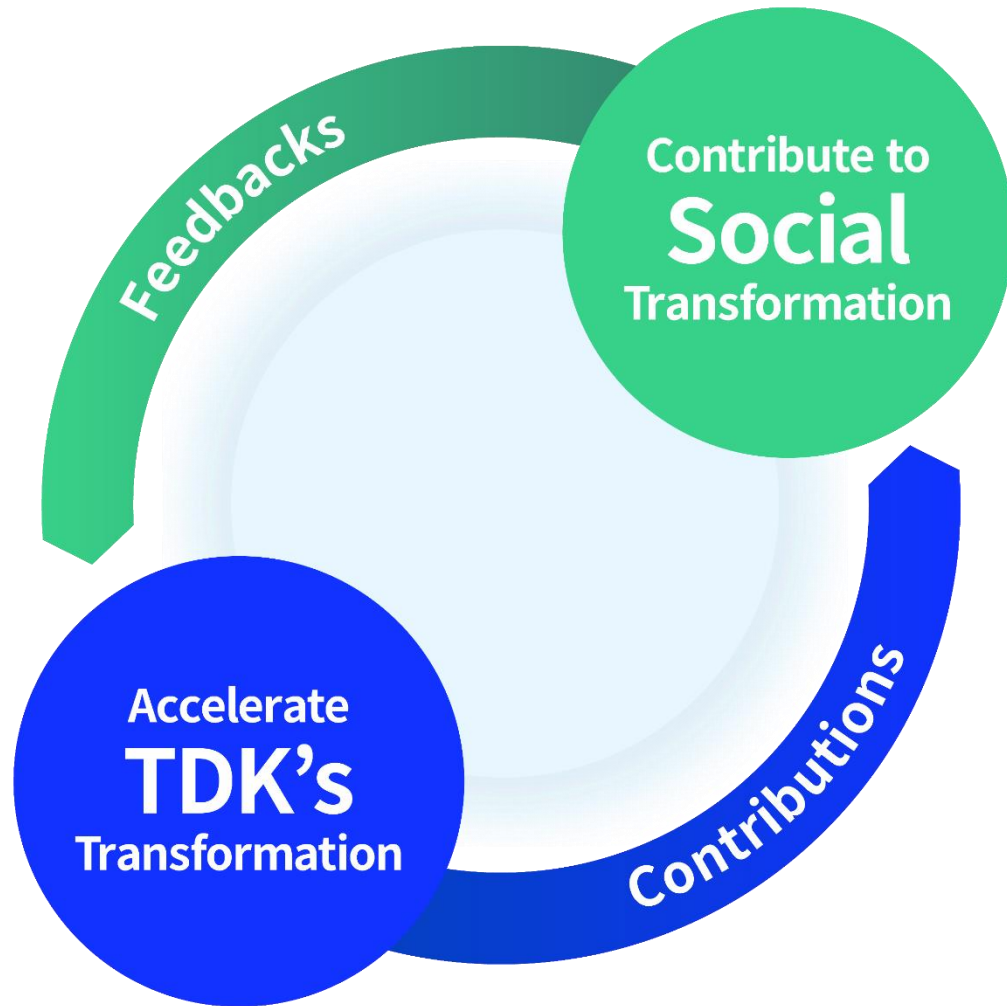
価値創造を生み出すユニークな企業文化

Empowerment & Transparency



長期ビジョン 中期経営計画

長期ビジョン : TDK Transformation

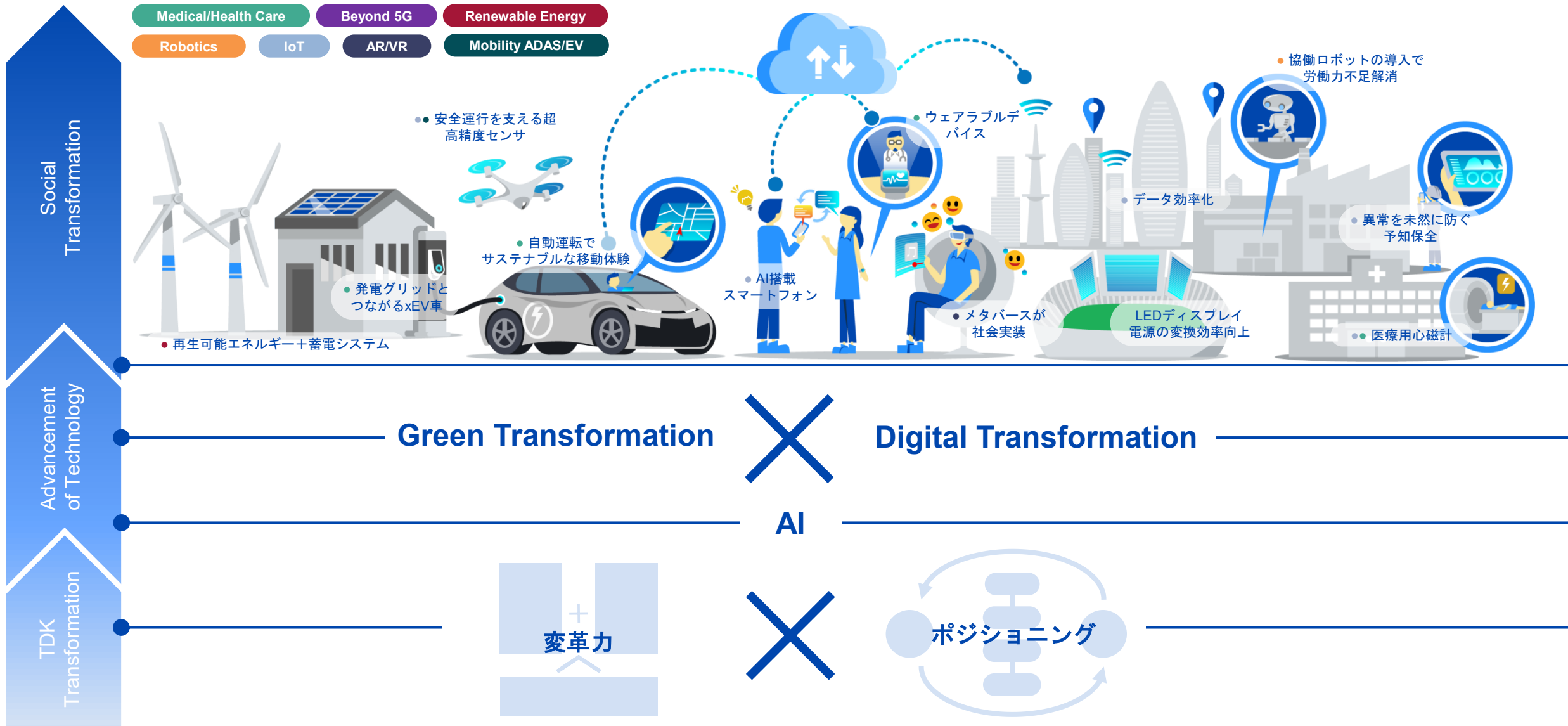


長期ビジョン

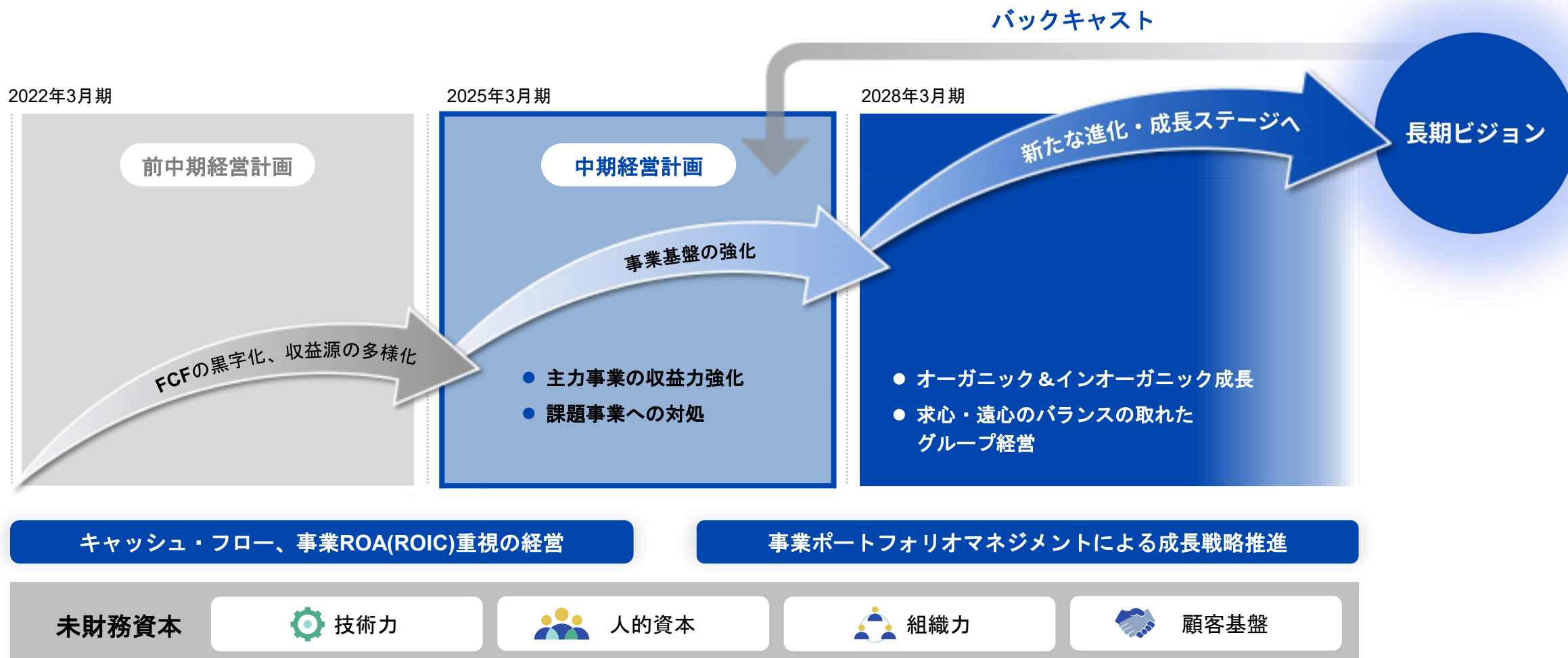
TDK Transformation

Accelerating transformation
for a sustainable future

TDKが見据える社会のTransformationのイメージ



長期ビジョンからバックキャストした中期経営計画



財務KPIの進捗

- ▶ 26年3月期は、期初目標値を達成。中計最終年度(27年3月期)の目標値に変更はなし
- ▶ 経営の目線は「中長期で目指す姿」へ



成長性	売上高 [億円] (年率換算成長率)	25,048	25,800	25,000 (約5%)	(約10%以上)
	効率性	ROE	9.8%	10.3%	10%以上
ROIC (事業ROA) (>WACC)		7.5% (>7.0%)	8.0% (>7.0%)	8%以上	12%以上
営業利益率		10.9%	11.4%	11%以上	15%以上
財務健全性	株主資本比率	49.5%	51%	50%水準	-
	D/Eレシオ	0.28倍	0.3倍	0.3~0.4倍	-

為替前提

151円/US\$

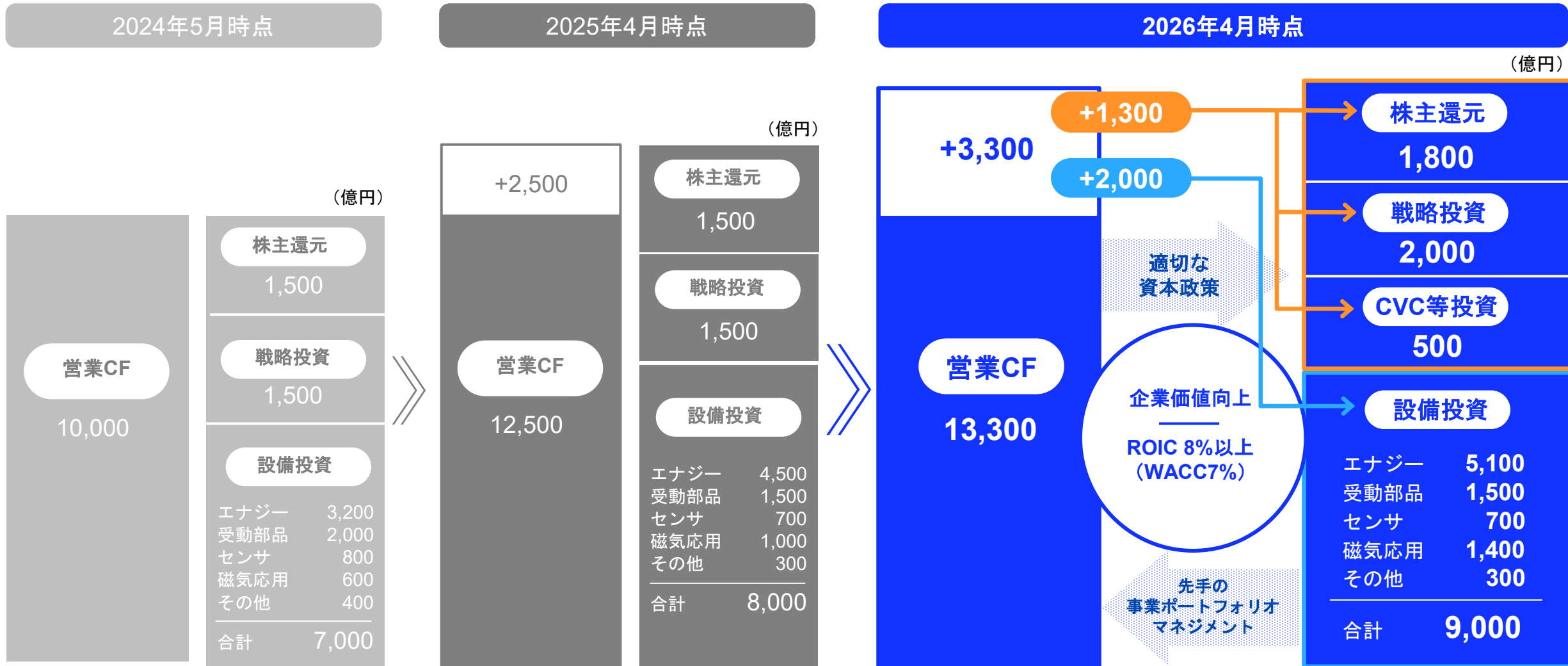
150円/US\$

135円/US\$

135円/US\$

キャピタル・アロケーション方針の見直し (FY25/3~FY27/3累計)

▶ 当初計画から上振れを見込む営業CFを設備投資に配分。市場環境を踏まえて、戦略投資と株主還元にも配分



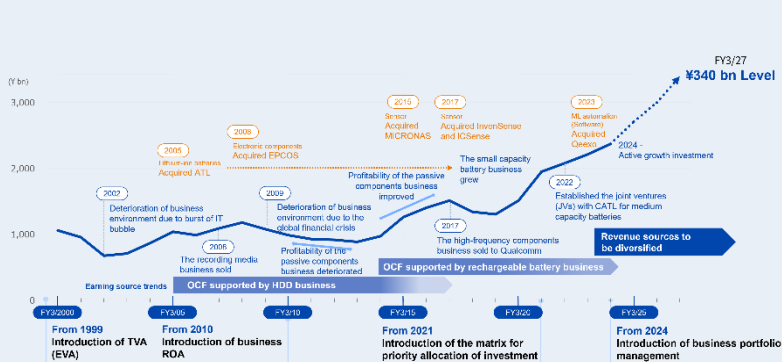
中期経営計画のポイント

- 10年後のありたい姿の実現に向けて、キャッシュ・フロー経営の強化、事業ポートフォリオマネジメントの強化、未財務資本の強化、投資家との対話にコミットします。

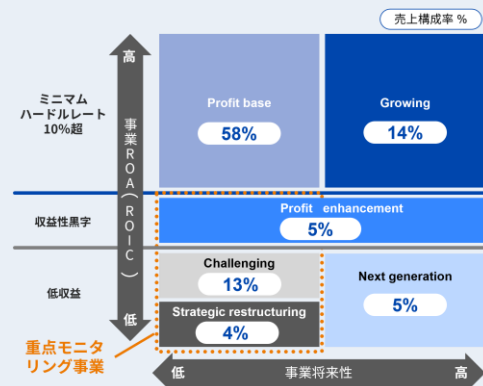
$$\text{企業価値} = \frac{\text{FCF創出の最大化} \uparrow}{\text{資本コスト (WACC)} \downarrow - \text{期待成長率} \uparrow}$$

新中期経営計画の主なポイント

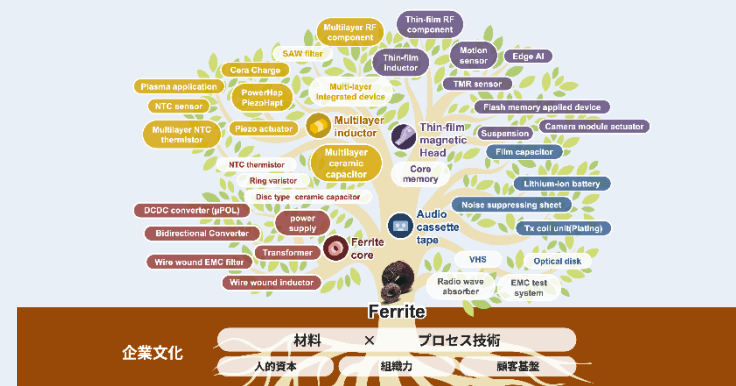
1 キャッシュ・フロー経営の強化



2 事業ポートフォリオマネジメントの強化 (ROIC経営の強化)

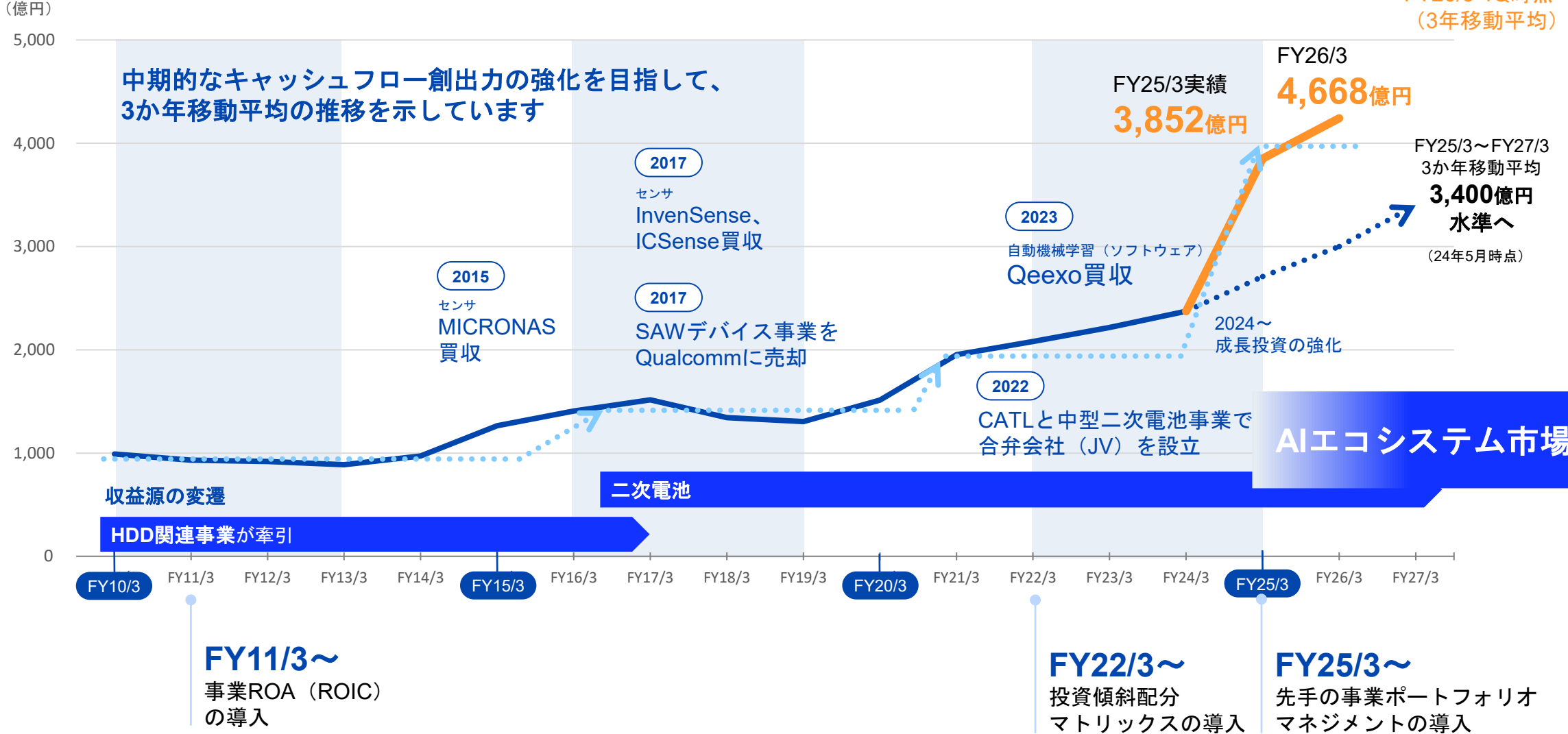


3 フェライトツリーの進化 (未財務資本の強化)



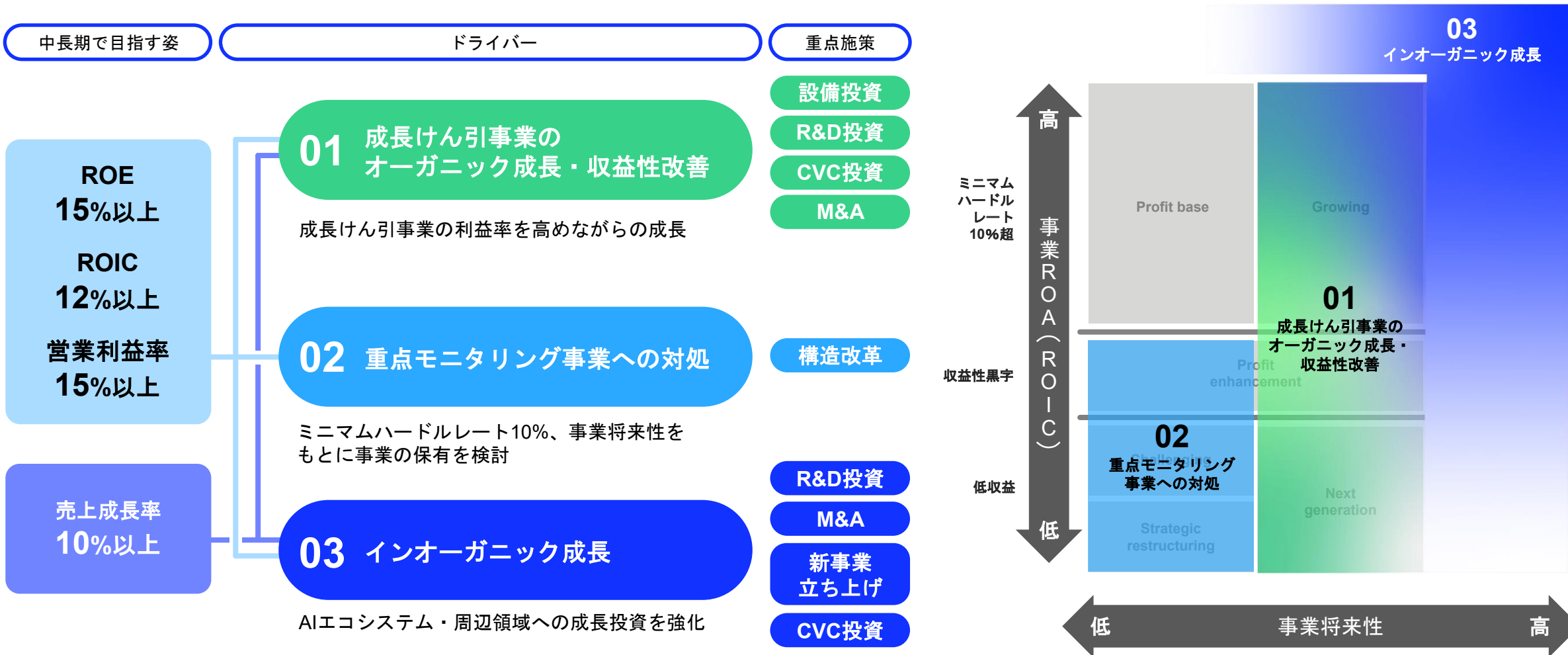
事業を入れ替えながら稼ぐ力を高めてきました

営業キャッシュフロー（3か年移動平均）の推移



中長期で目指す姿の実現に向けて

- オーガニック成長・インオーガニック成長の両輪により一層の事業ポートフォリオマネジメントを推進していきます



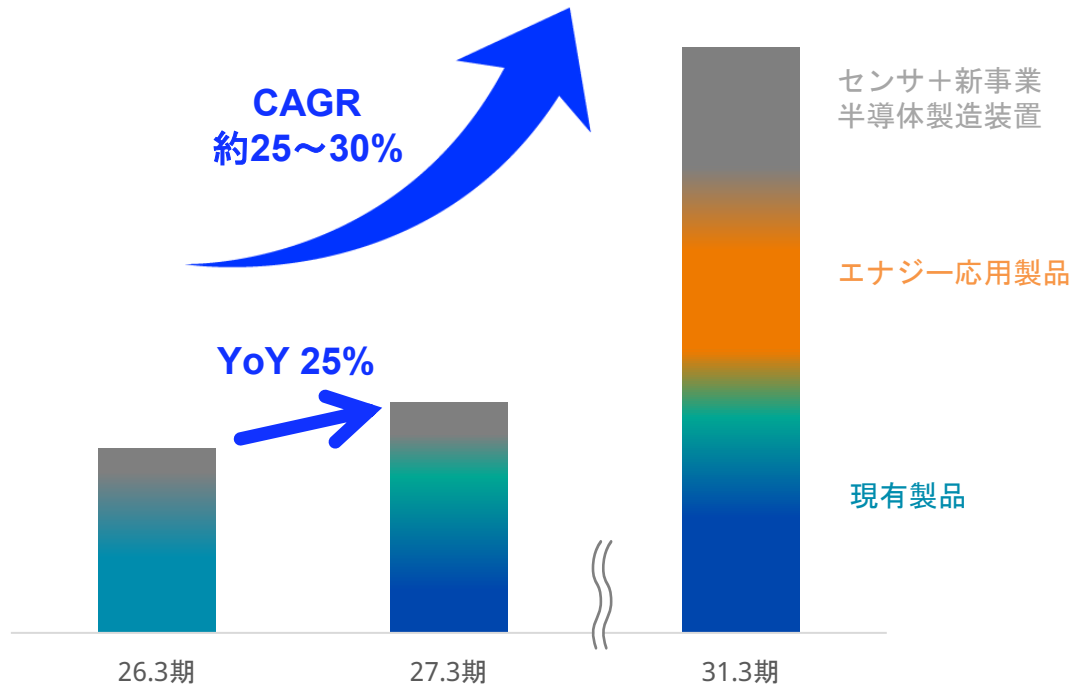
AIエコシステム全体に貢献し、成長を目指します



- 受動部品
- センサ応用製品
- 磁気応用製品
- エナジー応用製品
- 新製品

AIエコシステム全体に向けて売上を伸ばします

AI市場向け売上高（26.03実績・31.03目標）



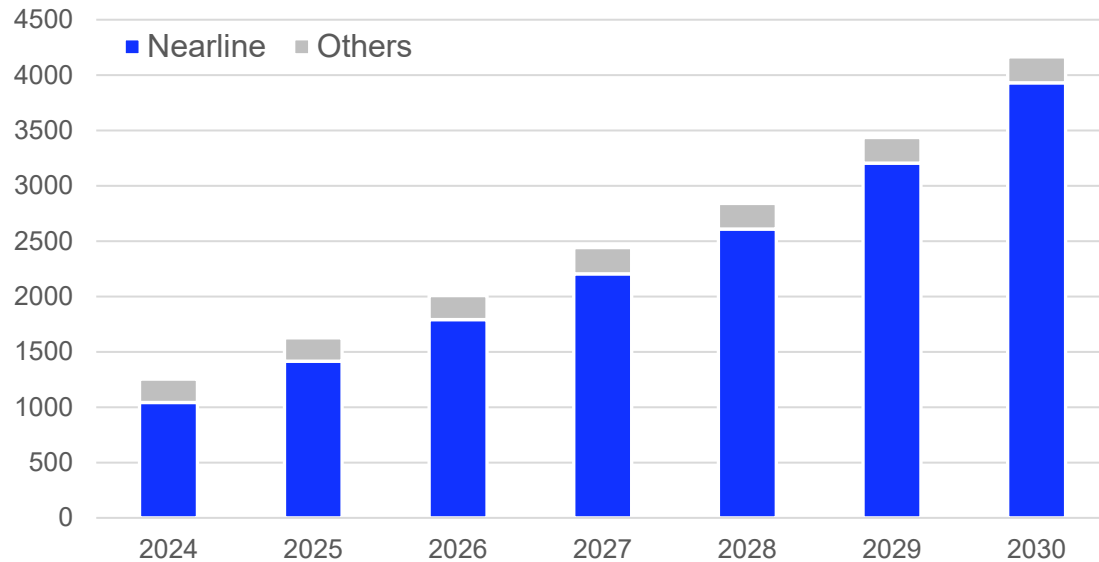
製品群	主な進捗
現有製品	受動部品 <ul style="list-style-type: none"> アルミ電解コンデンサの能力拡大 薄膜・巻線インダクタの能力拡大 光トランシーバー用ラインアップの拡大
	ヘッドサスペンション <ul style="list-style-type: none"> サスペンションの継続的生産能力拡大 HAMR量産化に向けた準備
中型二次電池	<ul style="list-style-type: none"> AIデータセンター向け製品ラインアップの拡大
半導体製造装置	<ul style="list-style-type: none"> ナノコンポジット材料業界初の量産化へ
センサ+新事業	<ul style="list-style-type: none"> EdgeRXプラットフォームとAWSサービスとの連携 ARPDを設立、販売シナジーの強化

HDD市場向け製品について

- ▶ 大容量ストレージ需要の継続的拡大で、ニアラインHDD需要は今後も増加
- ▶ MAMR、HAMR、Tri-SA等の新世代技術の継続的投入で付加価値を向上させ、高収益事業へ

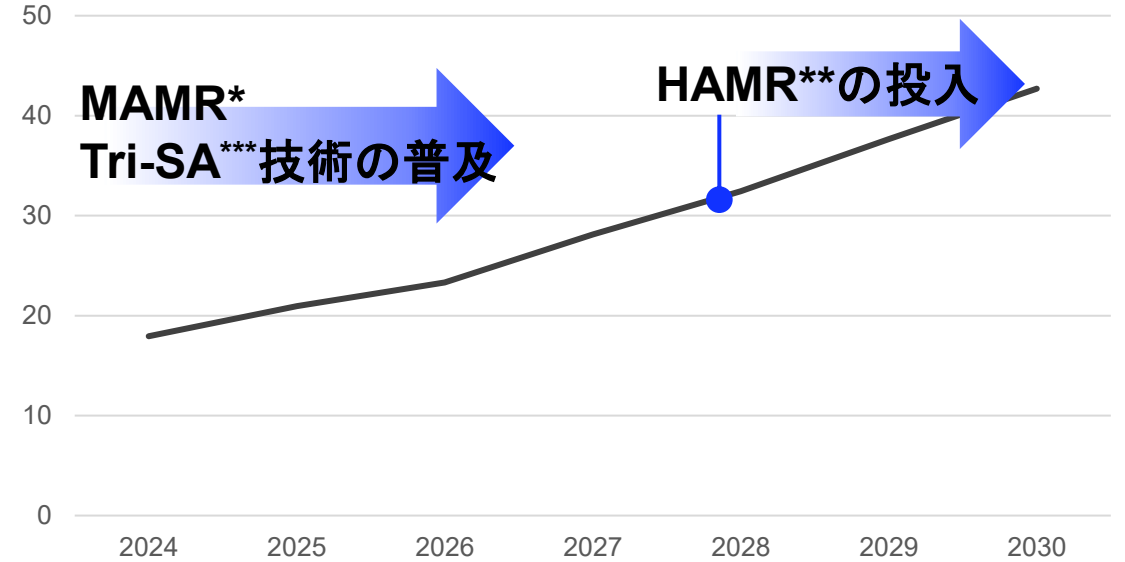
HDD出荷容量予測

unit:Exabyte



ニアラインHDD 1台あたりCapacity 予測

unit:TB



Source: TrendFocus, HDD Information Service, CQ4'25 Update and Long-Term Forecast, February 2026

重点施策

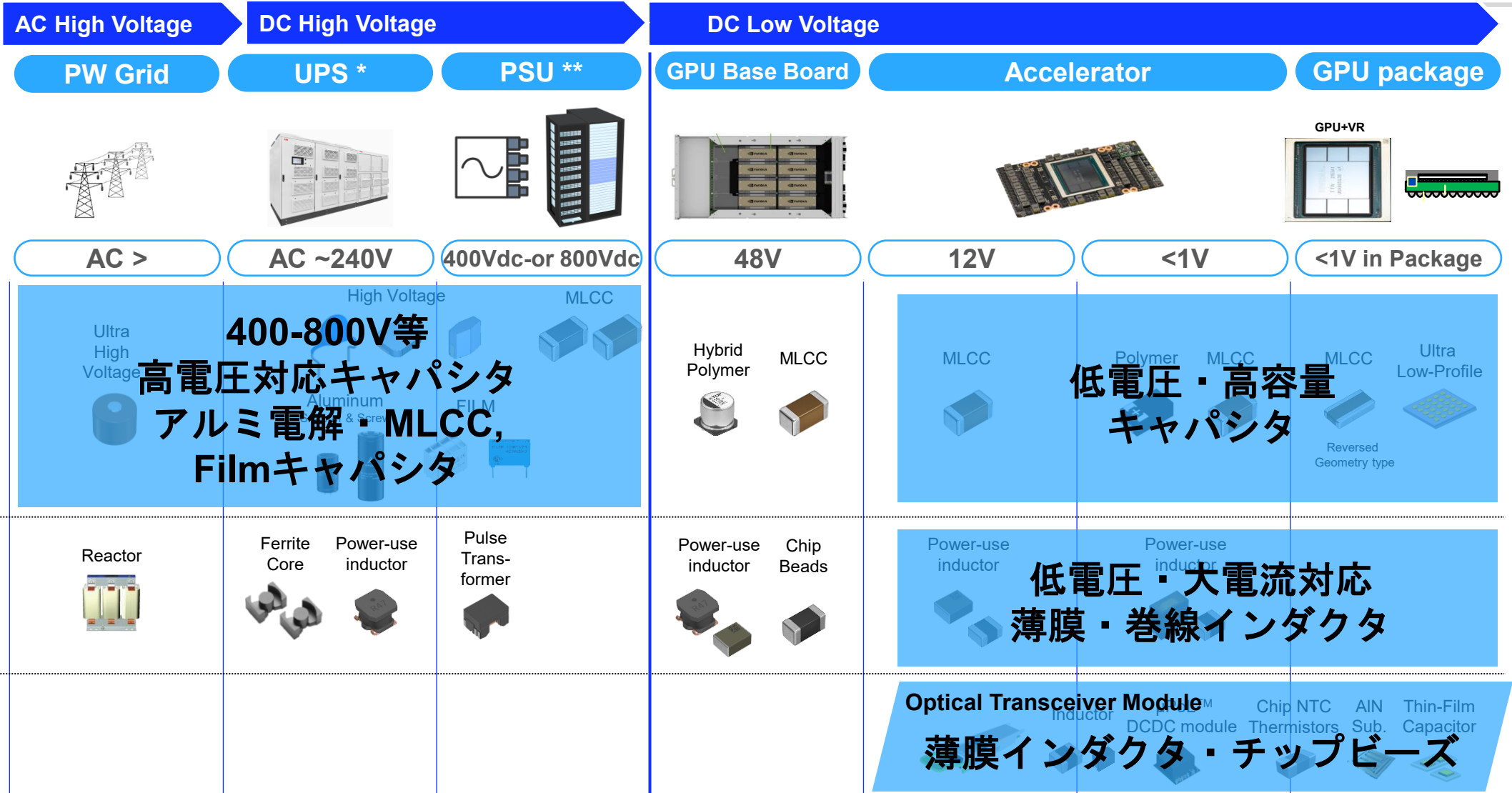
- HAMR量産化の為研究開発及び設備投資の継続
- Tri-SA能力の継続的拡大

* MAMR: Microwave-Assisted Magnetic Recording

**HAMR: Heat-Assisted Magnetic Recording

***Tri-SA: Tri-Stage Actuator Suspension

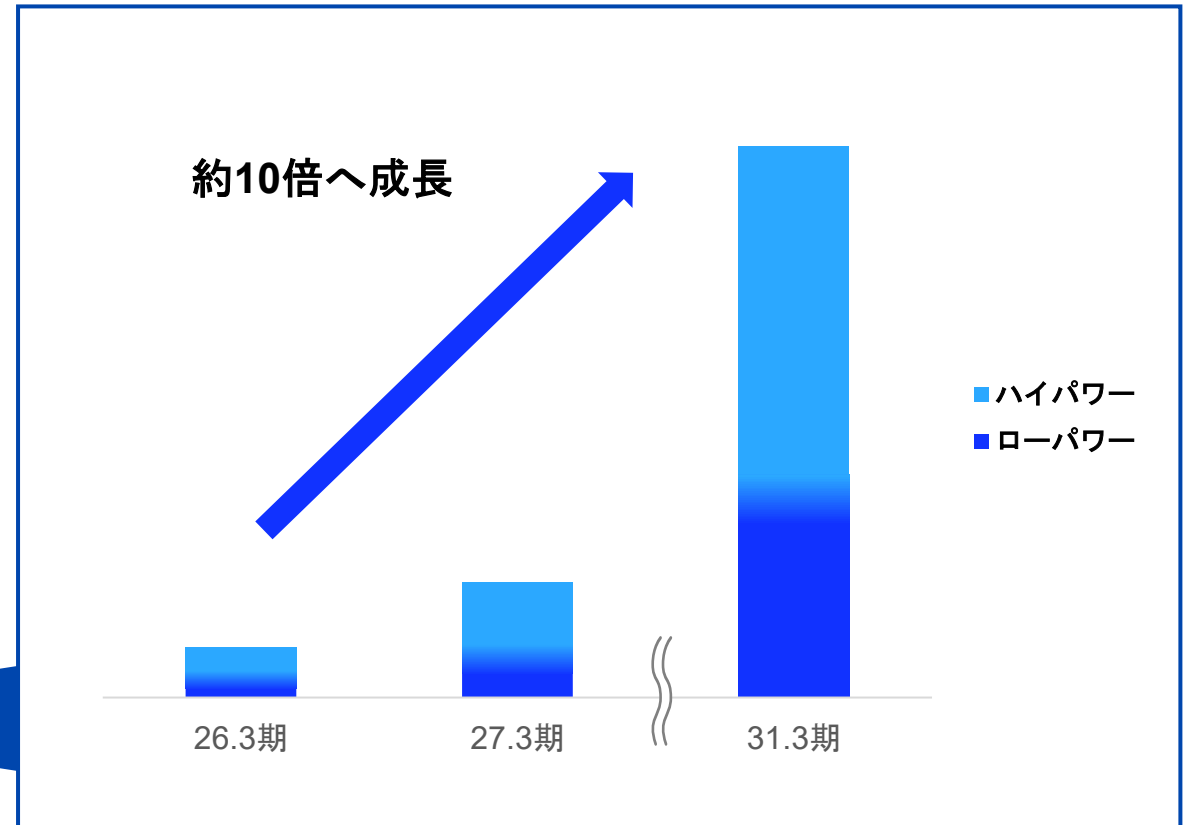
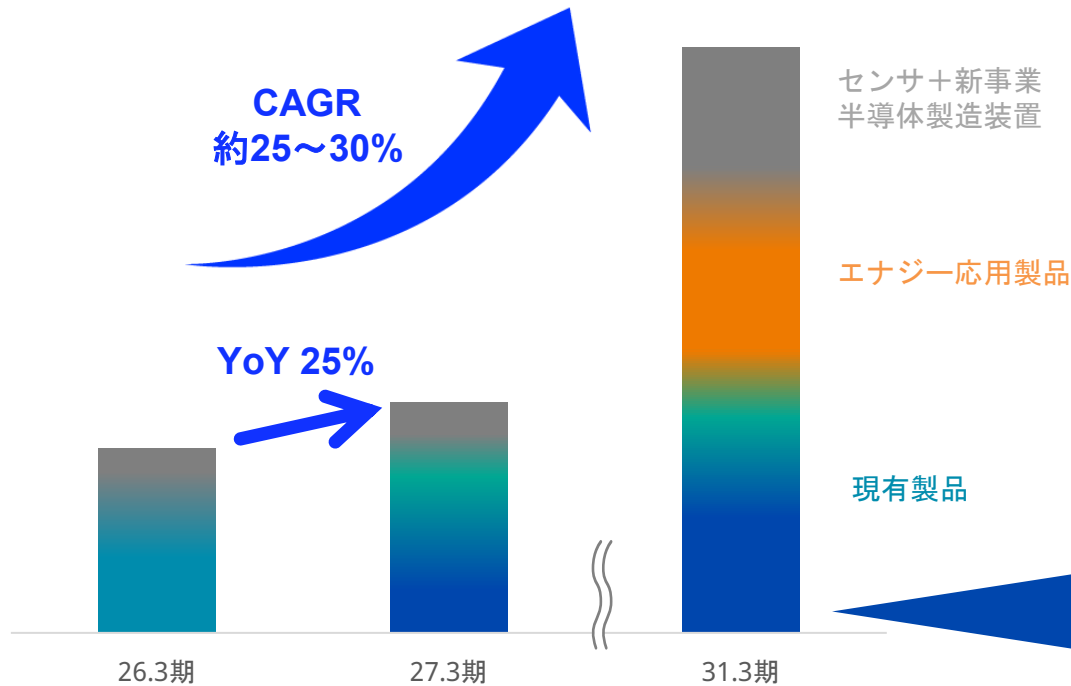
AIデータセンター関連向け高電圧対応、低電圧大電流部品の販売増



AIデータセンター関連向け受動部品の売上を大幅に拡大

AI市場向け売上高 (26.03実績・31.03目標)

AI データセンター関連向け受動部品の売上予想



半導体製造装置の成長戦略

2025年11月からアップデート

事業戦略

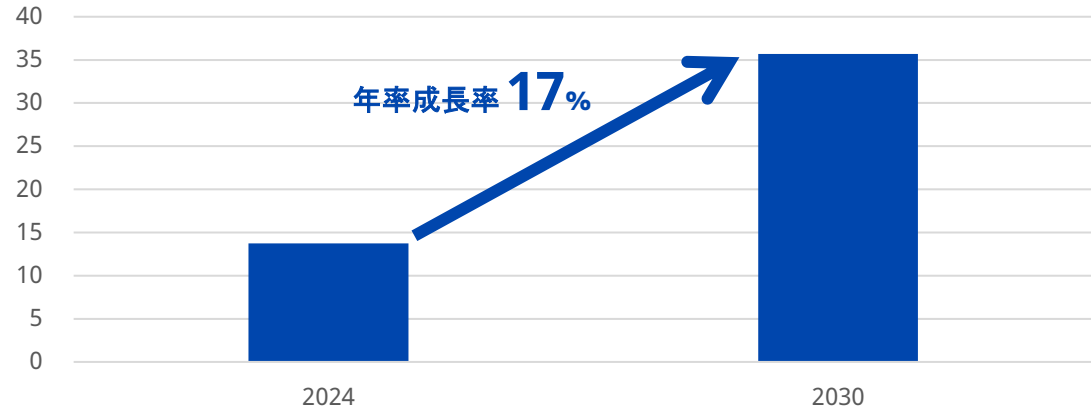
- 材料技術と装置技術の組み合わせでAIエコシステムへ貢献
- 独自の接合材料技術とボンディングシステムの組み合わせ
- AI/パワー半導体の消費電力を低減する高放熱接合製品を提供
- ロジック半導体向け高信頼性接合製品に注力し市場を開拓

市場から求められる要素

- 半導体の進化は、前工程の微細化/薄層化に加えて、後工程のPKGの高密度化が重要
- 後工程のPKGにおいて、微細/高精度の接合と高放熱特性による消費電力ロスの削減が重要

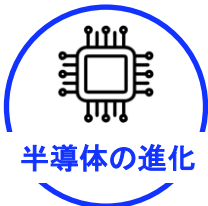
先端パッケージの市場成長率

単位：US\$ B



出所：Yole Development

詳細は次のページへ ▶



微細化/薄層化

Front-end

●0.25 -90nm

●65 -14nm

● 7nm

● 2nm

● 1nm

PKGの高密度化

Back-end

実装

●2D

●2.5D/3D PKG⇒大型化/複合化/微細接合

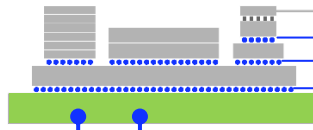
TDKの
Transformation

顧客

パートナー

TDK

ボンディング
システム



接合材

高信頼性+低コスト
(under development)

高放熱+低コスト
(under development)

Logic半導体
(信頼性)

Power半導体
(放熱性)

接合材

●はんだ材料
(30 W/mK)

●銀焼結材料
(100 W/mK)

●銅焼結材料
(100 W/mK)

過去

現在

将来

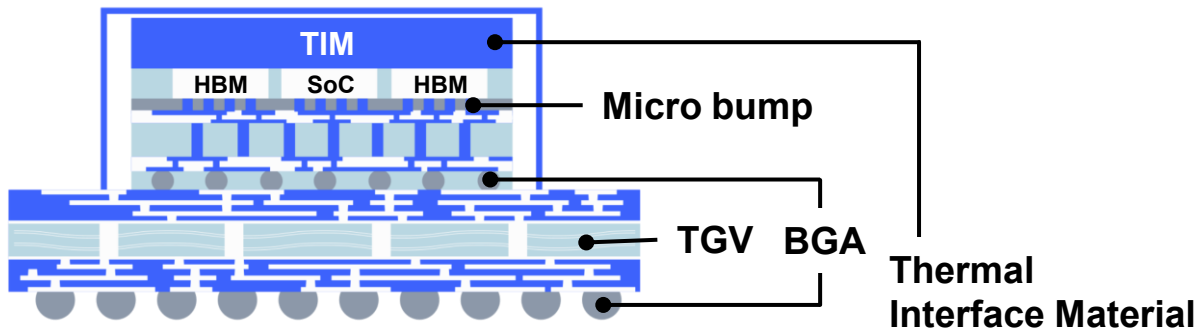
貴金属に代わる半導体接合材料を量産化へ ナノコンポジット微粒子

- ▶ ナノコンポジット微粒子材料を業界初量産化へ
- ▶ 材料とTDKのプロセス/装置技術を融合し、微細/高信頼接合と高放熱特性による消費電力削減に貢献

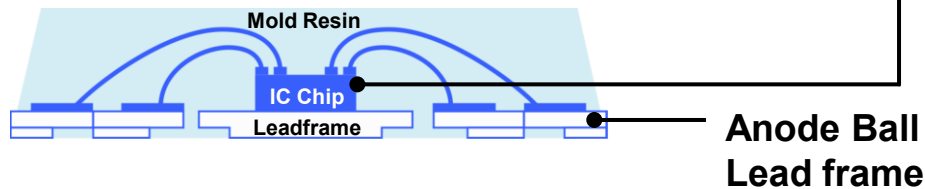
ナノコンポジット材料=ナノメートルレベルの合金等の複合材料

- 2.5D,3D構造に適した、微細/高信頼性の接合・めっき材料
- 高放熱特性による、AI/パワー半導体の消費電力を低減
- 貴金属を含まず、かつPbフリーな材料組成による高い環境適合性

Logic ICs



Power ICs



現状の材料

▶ ナノコンポジット

Material	銀焼結材 Ag sinter	Pbフリーはんだ Sn-3Ag-0.5Cu	ナノコンポジット
耐熱温度	~200 degC (High melting point but soft)	~150 degC (Low melting point and soft) ☹️	~200 degC (Middle melting point and stiff) 😊
ポイド (気泡)	~ 10 % (due to micro pore) ☹️	~ 8% (due to Kirkendall void)	~ 5% (can reduce Kirkendall void) 😊
クラック	☹️	☹️	😊
放熱特性	~ 50 W/m · K (due to micro pore)	~ 35 W/m · K (due to Kirkendall void)	~ 100 W/m · K (thinner) 😊
Cost	☹️	☹️	😊

Source: TDK Estimate

SensEIの成長戦略

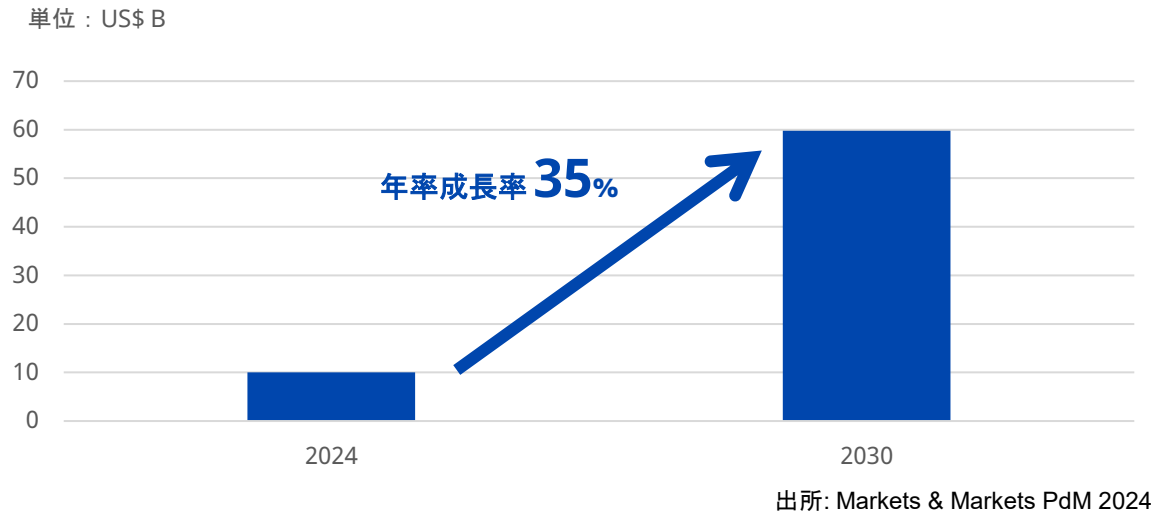
- edgeRX™プラットフォームに、AWS※のIoTツールとセキュアなクラウドサービスの統合が可能に
- 主要AWSサービスと連携により、スケーラブルでインテリジェントな機械の健全性監視と予知保全を実現します

事業戦略

- ハードウェア×ソフトウェア×Edge AIの包括的ソリューション提供
- マルチクラス検出
- センサデバイス上でのAI実行
- 複数センサタイプへの対応
- 導入しやすさ（ロータッチ）
- 製造業としての知見



予知保全の市場規模



市場から求められる要素

- クラウドライト
- 高性能なセンサデバイス
- 振動・温度以外の複数検知機能
- アジリティ
- 製造能力

※AWS= Amazon Web Services, Inc.

スマートグラス向けビジネスの成長戦略

- SoftEye社の買収とAR Platform BDの設立により、製品ラインアップを拡充し、成長を目指します

事業戦略

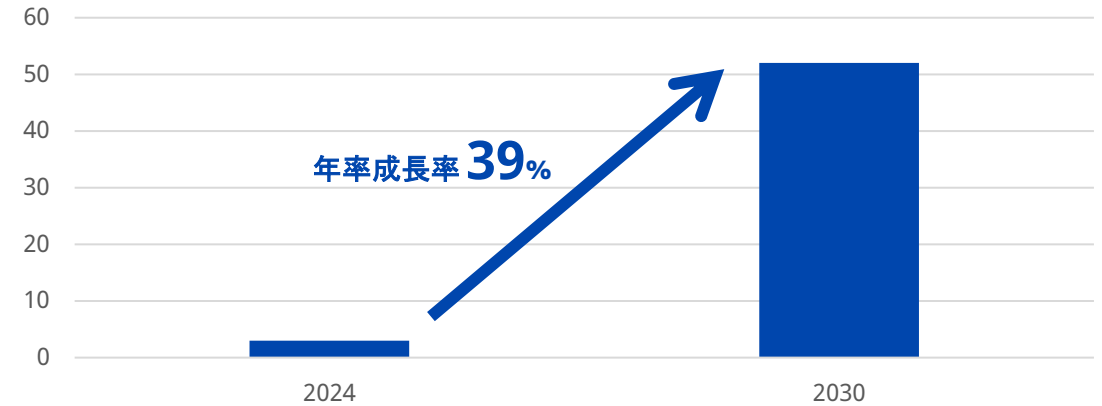
- TDKは米国のSoftEye社を買収し、アイントントソリューション（視線意図追跡ソリューション）に取り組む
- AR Platform BDの設立
- カスタムチップとソフトウェアを当社部品と効率的に統合
このプラットフォームは、顧客が効果的に商用化・拡大できるAIグラスのユーザー体験を実証
- FCLM、MEMSミラー、マイクロアクチュエータ、バッテリー、IMU、マイクがARソリューションの重要な要素
- TDKはディスプレイコントローラとハブ&ライトアプリ処理で「ARエンジン」を約2年で提供予定

市場から求められる要素

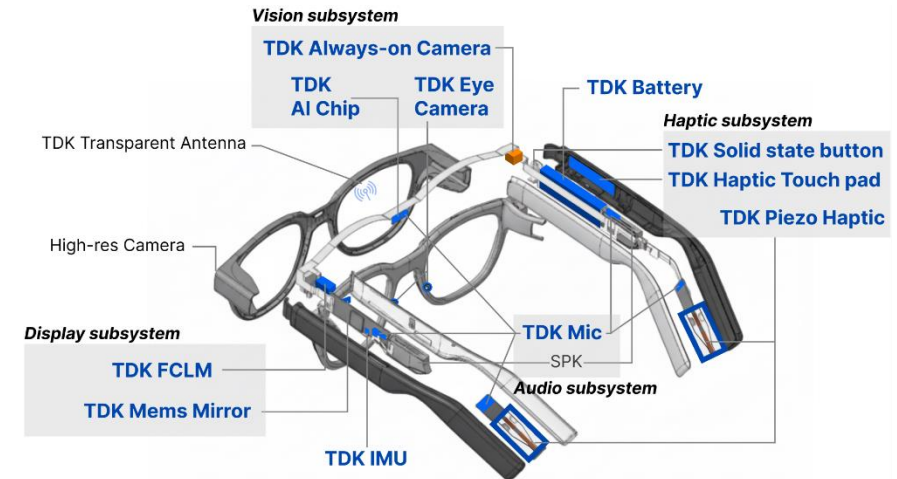
- 使いやすさ：低消費電力により終日バッテリー駆動が可能
- 快適性：小型バッテリーにより小型軽量化の実現
- ファッション性：小型軽量設計によりスタイリッシュなデザインの実現
- 拡張性：網膜投影技術によりレンズの処方が不要

スマートグラスの市場規模と成長率

単位：百万個



出所：BofA

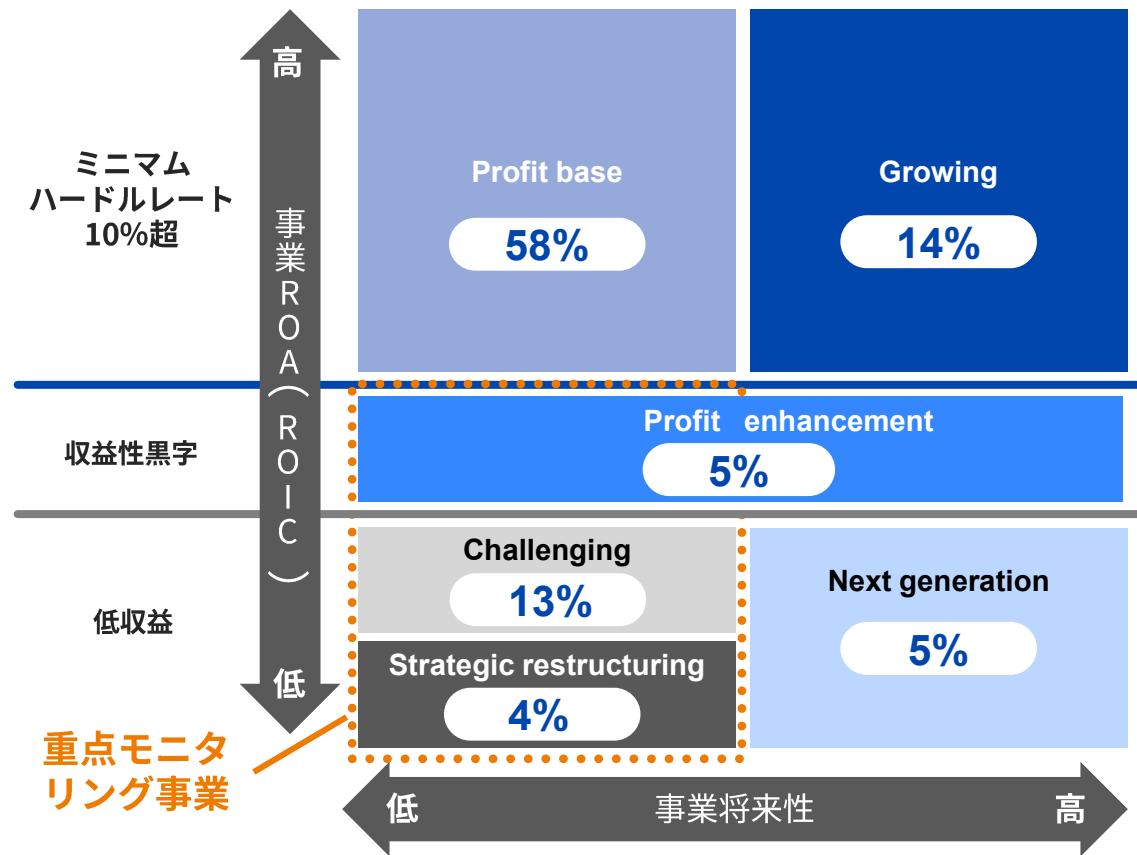


事業ポートフォリオマネジメントを強化します

- これまでの投資配分の2軸マップから、事業ポートフォリオの2軸マップへ進化。
- ミニマムハードルレートを下回る事業に適切に対処し、成長領域への資本配分を優先。

事業ポートフォリオ基準

売上構成率 %



先手のポートフォリオ変革

経営会議・取締役会で、ミニマムハードルレート10%、事業将来性をベースに、課題事業の対応方針・時間軸を議論

早期のターンアラウンドに向けた施策を実行

投資再開

議論

実行

事業ROA (ROIC)改善

再チャレンジ

事業ROA (ROIC)改善せず

経営会議で事業の方向性を議論

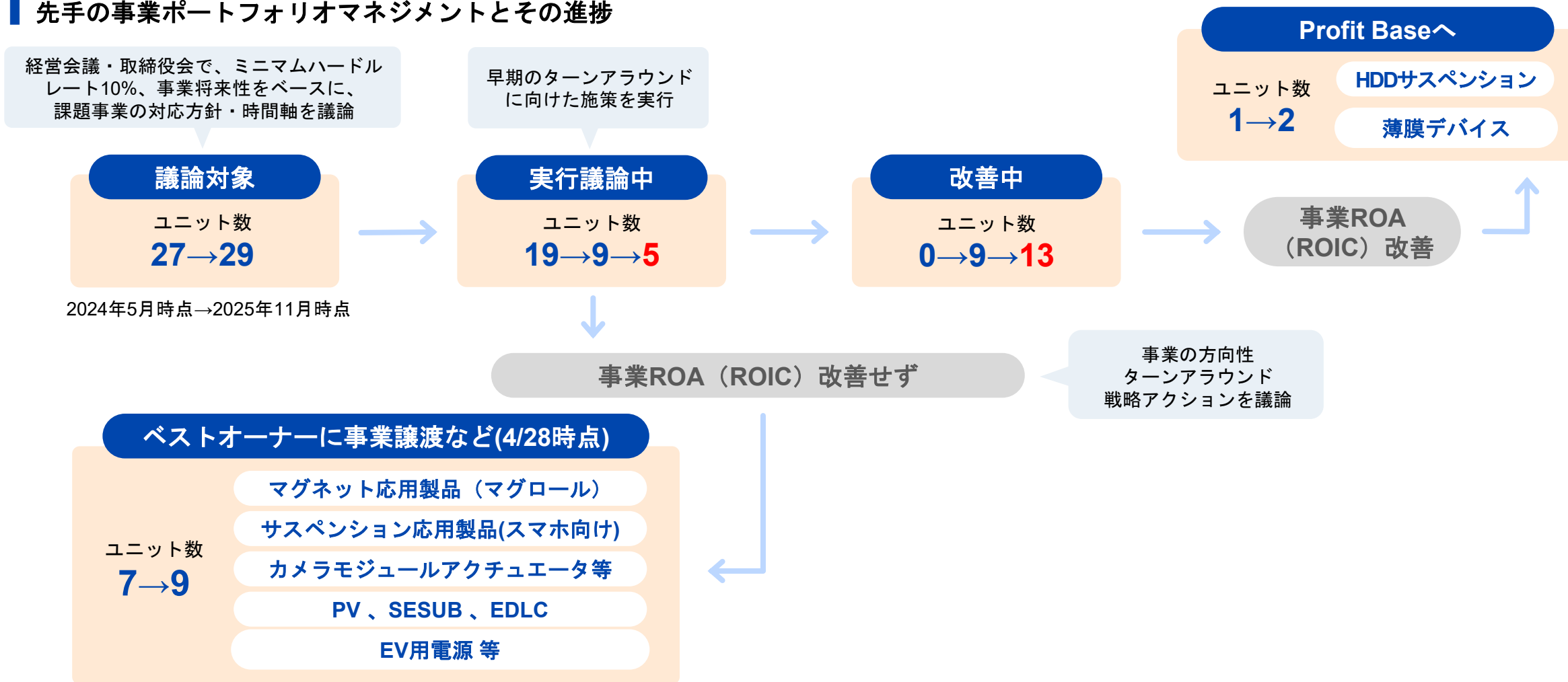
ベストオーナーに事業譲渡など

- 事業ROA (ROIC) = 税引後・全社費用配賦前の事業営業利益/事業資産
- 全社費用を織り込むため、ミニマムハードルレート10%は全社WACC7%から逆算

重点モニタリング事業の収益性改善が進んでいます

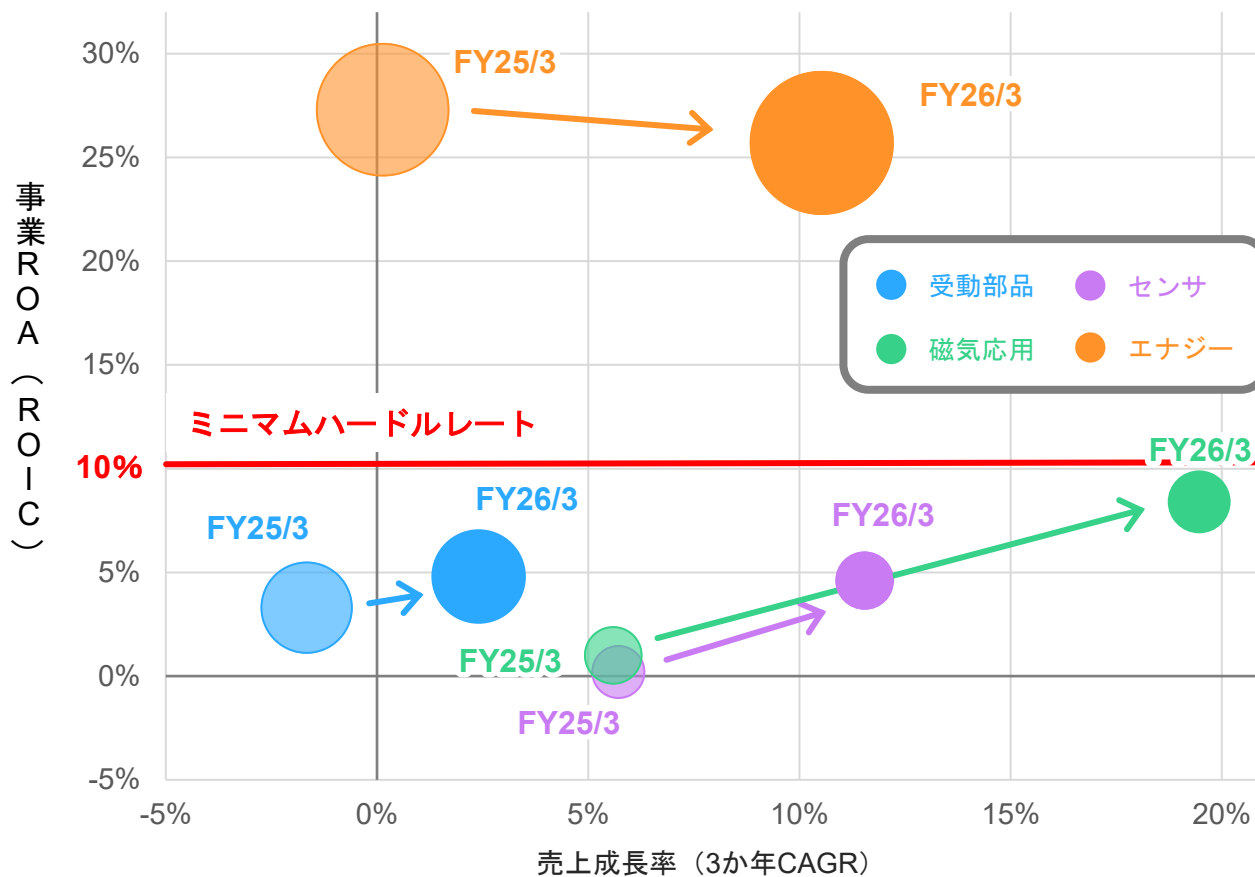
- ▶ 重点モニタリング対象事業全29CBUのうち、2CBUはProfit Baseへ、13CBUが改善中へ
- ▶ 9CBUについて事業譲渡などを実施。残る5CBUについて実行議論中

先手の事業ポートフォリオマネジメントとその進捗



セグメント別ROICの進捗

■ セグメント別の成長性・資本効率向上の方向性

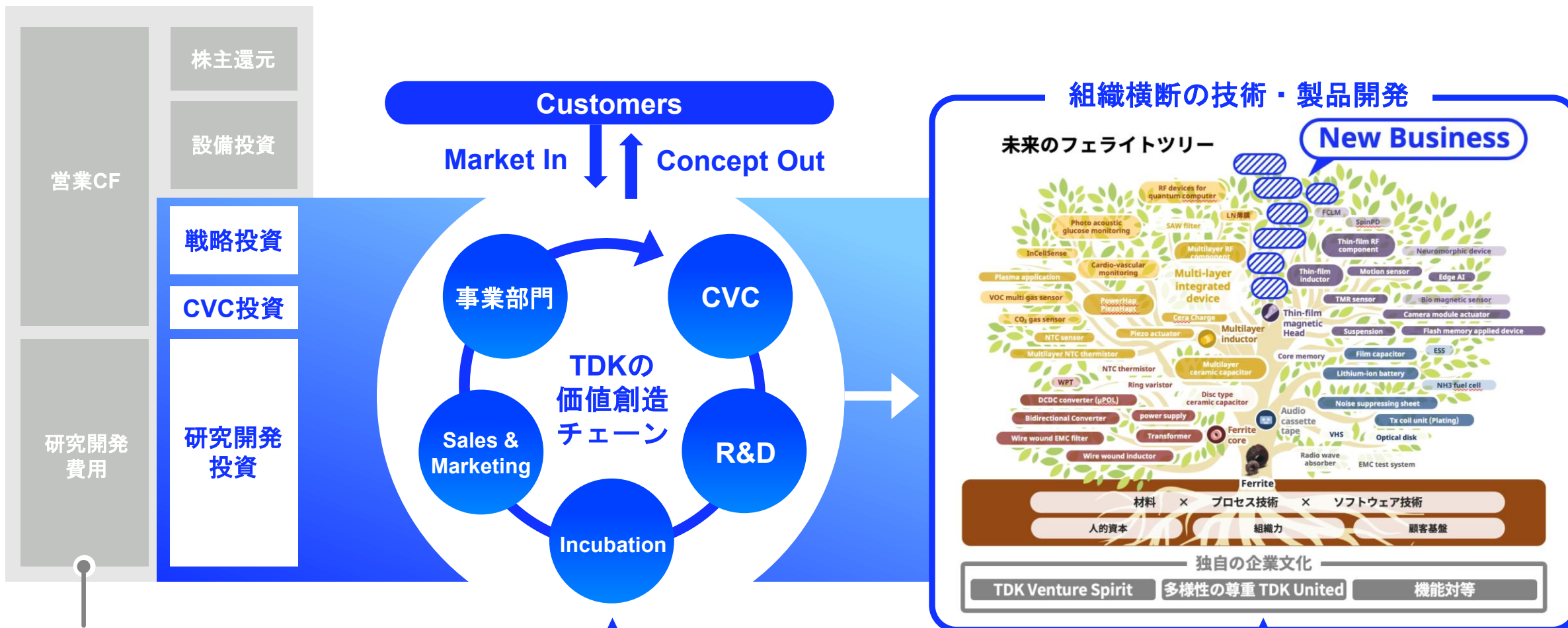


■ セグメント別売上高・事業ROA (ROIC)

	(億円)	
	2025年3月期	2026年3月期
売上高	22,048	25,048
受動部品	5,596	5,932
センサ	1,895	2,246
磁気応用	2,236	2,629
エナジー	11,765	13,703
営業利益率	10.2%	10.9%
事業ROA (ROIC)	6.7%	7.5%
受動部品	3.3%	4.8%
センサ	0.2%	4.7%
磁気応用	1.0%	8.4%
エナジー	27.3%	25.7%

長期の技術戦略：成長領域への投資を加速強化

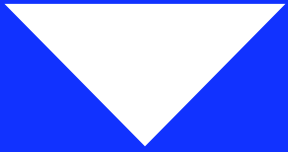
- ▶ マーケットインとコンセプトアウトのアプローチで、TDKの価値創造チェーンの機能を高めていく



収益性強化と同時に
持続的な成長に向けた
PL投資を強化

組織体制変更で、
Value Creation Cycleを高速に回していく

9/1のInvestor Dayにて
人的資本やソフトウェア技術について説明



2026年3月期 通期業績概要

2026年3月期 連結決算のポイント

- ▶ ICT市場及びHDD市場の堅調な需要継続により前期比で増収増益
- ▶ 通期として、売上高及び営業利益で過去最高を更新

売上高

25,048 億円

〔 前期比 **+13.6%** 〕

営業利益

2,724 億円

〔 前期比 **+21.5%** 〕

ポイント

- ICT市場向け小型二次電池、センサの販売が大幅に増加
- HDD市場需要が前年を大きく上回り、HDDヘッド及びサスペンションの販売が大幅に増加
- BEV（電気自動車）の販売低迷も、自動車市場向けセンサ及び受動部品の販売が増加
- 産業機器市場向け小型二次電池、受動部品及びセンサの販売が増加

2026年3月期 連結決算概要

※: 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株に分割いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

- ▶ 売上高及び営業利益は前期比で増収増益、売上高及びすべての段階利益で過去最高を更新
- ▶ 一時費用：136億円

(億円)	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期実績	前期比	
			増減	増減率
売上高	22,048	25,048	+3,000	+13.6%
営業利益	2,242	2,724	+482	+21.5%
営業利益率	10.2%	10.9%	+0.7pt	-
税引前利益	2,378	2,768	+390	+16.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,672	1,957	+285	+17.1%
ROIC	6.7%	7.5%	+0.8pt	-
フリー・キャッシュ・フロー	2,010	1,299	△711	△35.4%
1株当たり当期利益 (円) ※	88.10	103.09	-	-
対ドル為替レート (円)	152.66	150.76	1.2%の円高	
対ユーロ為替レート (円)	163.86	174.76	6.7%の円安	

為替変動による影響金額

売上高 約25億円の減収
営業利益 約106億円の減益

為替感応度

(1円の変動による影響額)

ドル

売上高 110億円
営業利益 20億円

ユーロ

売上高 20億円
営業利益 3億円

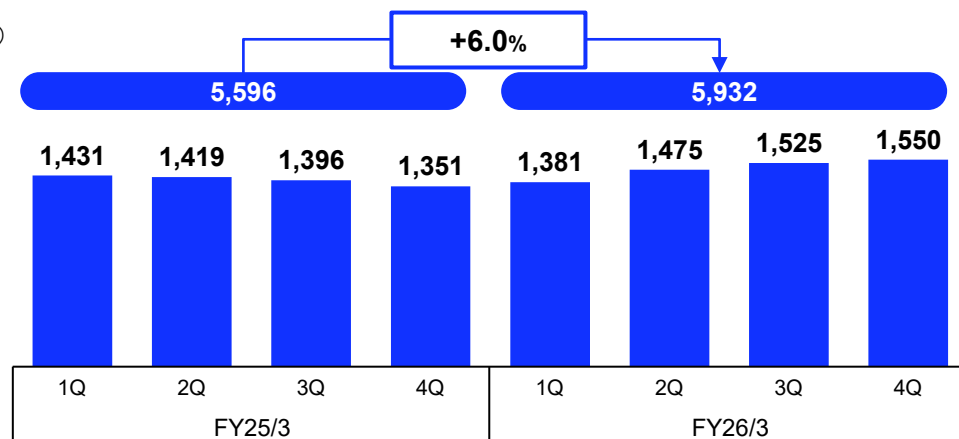
2026年3月期 事業別概況

受動部品

▶ 産業機器市場向け及び自動車市場向け販売が増加

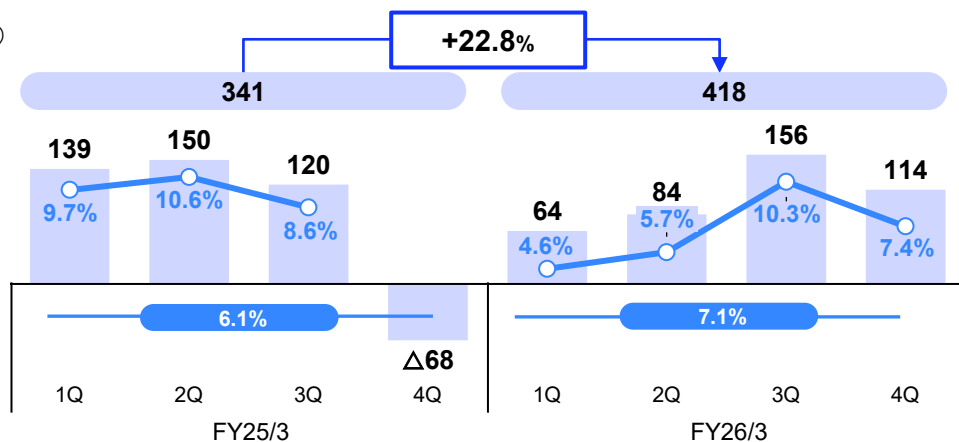
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



セラミック コンデンサ

- 前期比で増収減益
- 自動車市場向け及び産業機器市場向け販売が増加

アルミ・ フィルム コンデンサ

- 前期比で増収増益
- 産業機器市場向け販売が大幅に増加

インダクティブ デバイス

- 前期比で増収減益
- 自動車市場向け及び産業機器市場向け販売が増加

高周波部品

- 前期比で減収も収益性改善
- ICT市場向け及び産業機器市場向け販売が減少

圧電材料部品・ 回路保護部品

- 前期比で増収増益
- 産業機器市場向け販売が増加

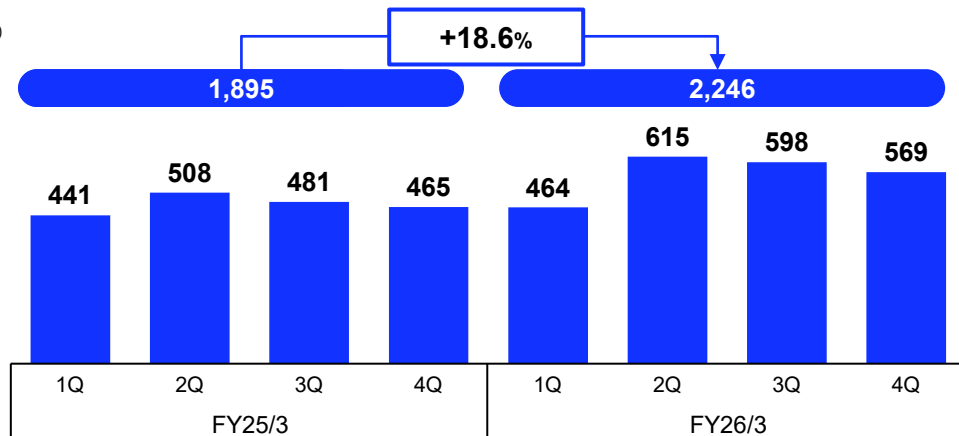
2026年3月期 事業別概況

センサ応用製品

▶ 重点市場3分野において販売が増加し、センサ全体で大幅な増益

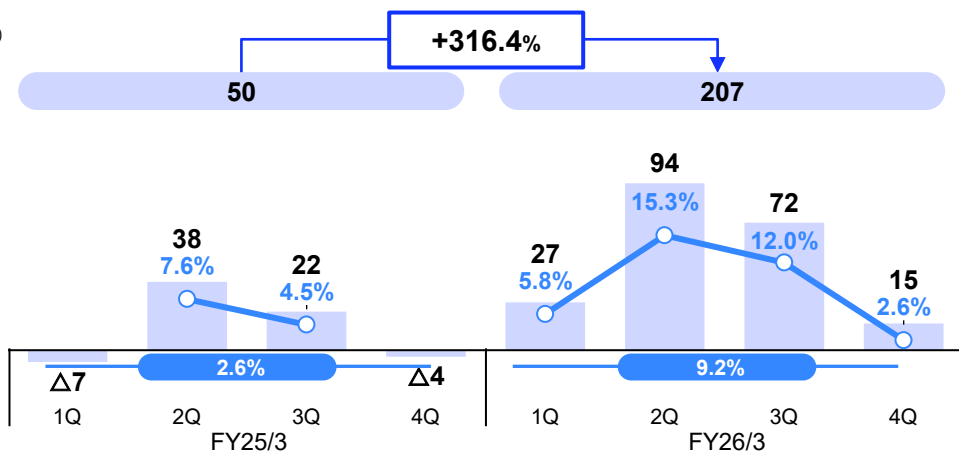
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



温度・
圧力センサ

- 前期比で増収減益
- 自動車市場向け販売が増加

磁気センサ

- 前期比で増収増益
- ICT市場向け及び自動車市場向け販売が増加

MEMSセンサ

- 前期比で増収、黒字転換
- ICT市場向けマイクロフォンの販売が増加
- 産業機器市場向けモーションセンサの販売が増加

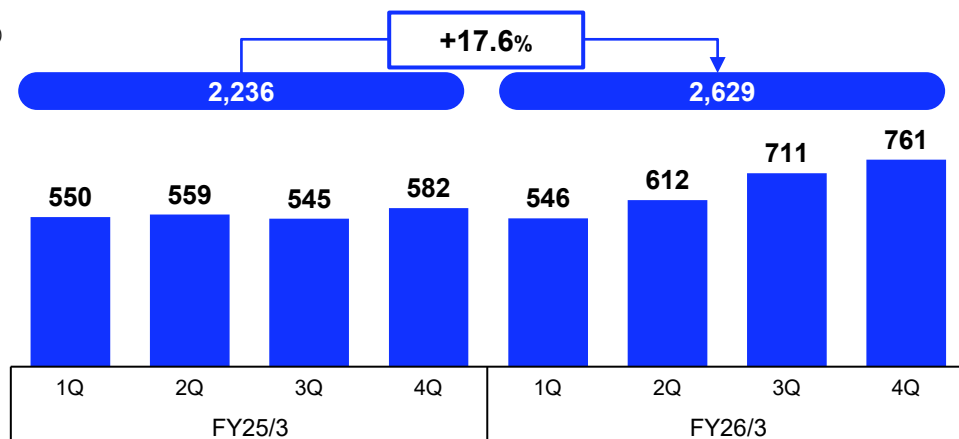
2026年3月期 事業別概況

磁気応用製品

▶ HDD市場の堅調な需要継続によりHDDヘッド及びサスペンションの販売増、収益性大幅な改善

売上高

(億円)



HDDヘッド・
HDDサスペン
ション

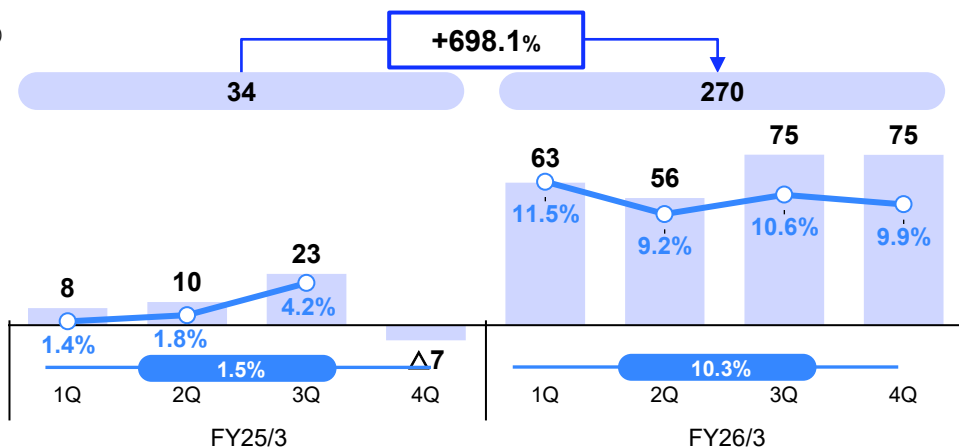
- 前期比で増収、大幅な増益

マグネット

- 前期比で増収、収益性改善

営業利益・営業利益率

(億円)



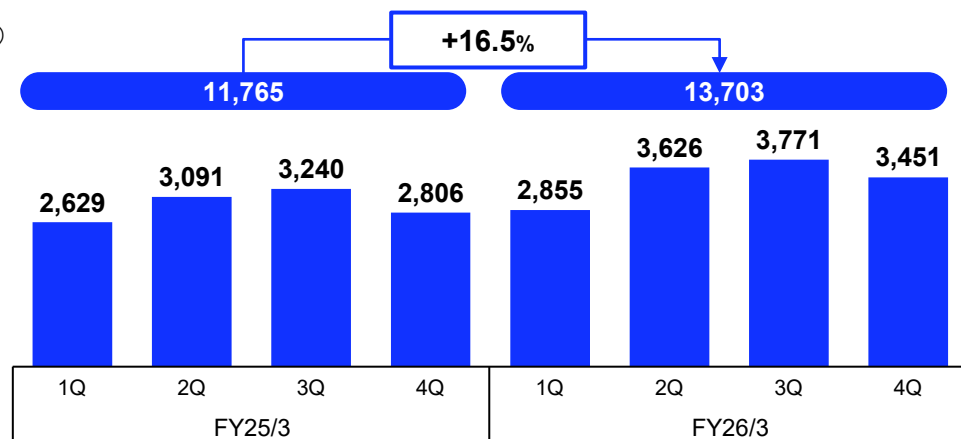
2026年3月期 事業別概況

エネルギー応用製品

▶ 小型二次電池は、ICT市場向けの堅調な需要継続により販売数量増、増益

売上高

(億円)



エネルギー
デバイス
(二次電池)

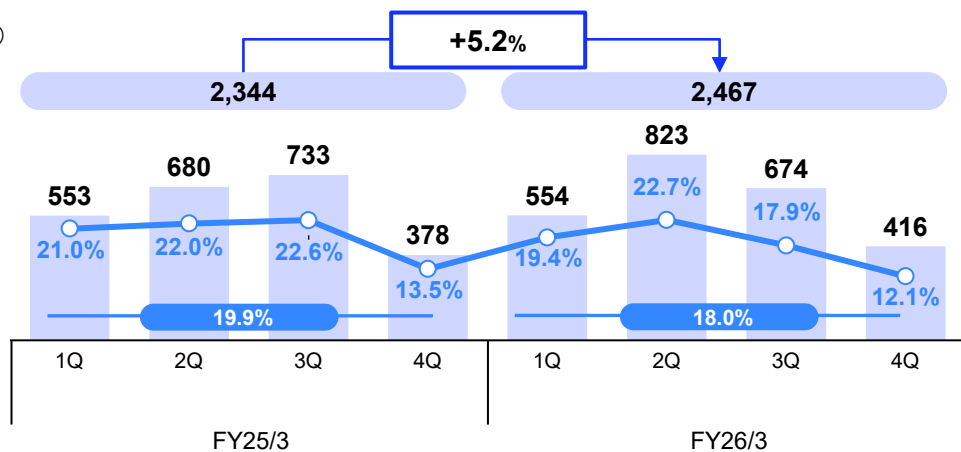
- 前期比で増収増益
- 小型二次電池は、販売数量増及び新モデル販売効果により増益
- 産業機器市場向け小型二次電池の販売増

電源

- 産業機器用電源は増収増益

営業利益・営業利益率

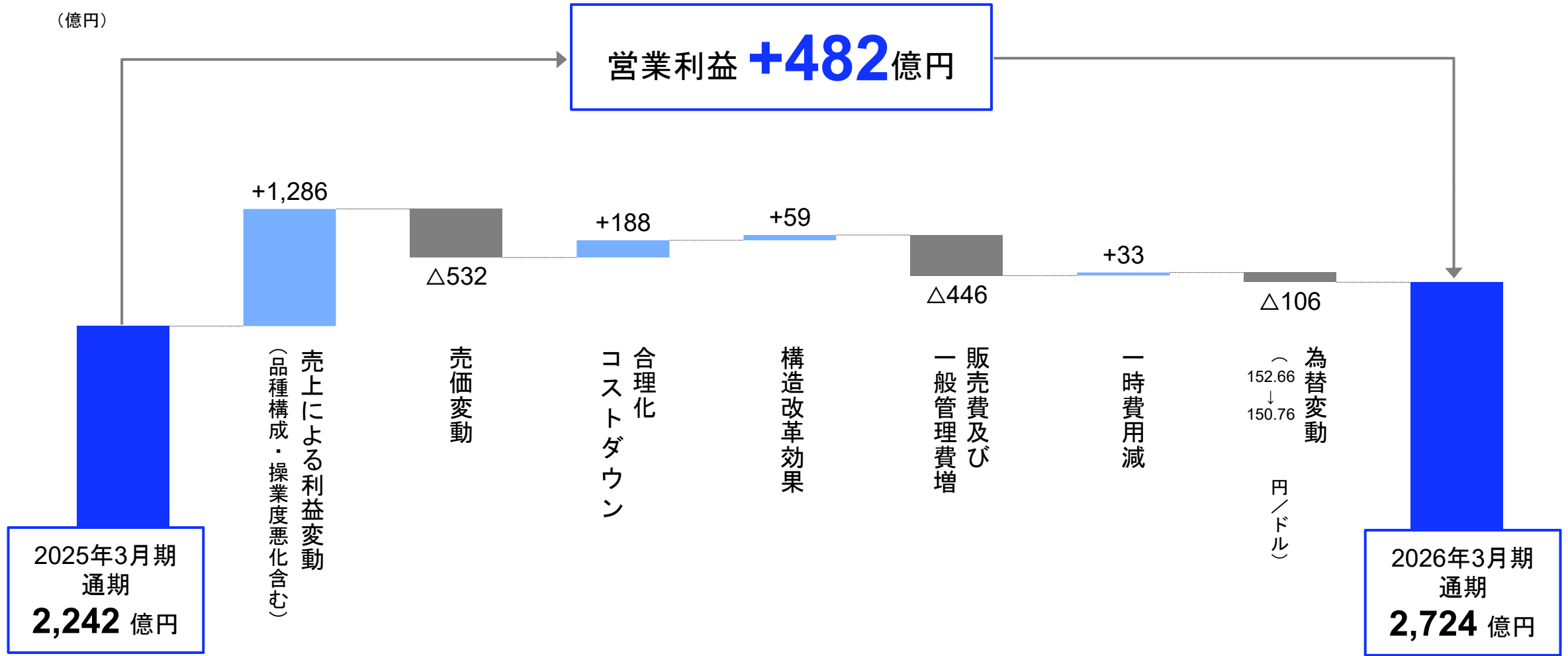
(億円)



事業別四半期実績

		2025年3月期	2026年3月期	2026年3月期	前年同期比 [C]-[A]		3Q-4Q推移 [C]-[B]		
		(億円)	4Q [A]	3Q [B]	4Q [C]	増減	増減率	増減	増減率
売上高	コンデンサ		572	663	693	+121	+21.1%	+30	+4.5%
	インダクティブデバイス		490	558	563	+73	+14.9%	+4	+0.8%
	その他受動部品		289	304	294	+6	+1.9%	△10	△3.2%
	受動部品		1,351	1,525	1,550	+200	+14.8%	+25	+1.6%
	センサ応用製品		465	598	569	+104	+22.3%	△29	△4.9%
	磁気応用製品		582	711	761	+178	+30.6%	+50	+7.1%
	エネルギー応用製品		2,806	3,771	3,451	+645	+23.0%	△320	△8.5%
	その他		139	147	132	△7	△4.9%	△15	△9.9%
	合計		5,343	6,752	6,463	+1,120	+21.0%	△289	△4.3%
営業利益	受動部品		△68	156	114	+182	-	△42	△27.1%
	センサ応用製品		△4	72	15	+19	-	△57	△79.1%
	磁気応用製品		△7	75	75	+82	-	±0	△0.1%
	エネルギー応用製品		378	674	416	+38	+10.2%	△258	△38.3%
	その他		△23	△15	△47	△25	-	△32	-
	小計		276	962	573	+297	+107.4%	△389	△40.5%
	調整		△125	△131	△156	△31	-	△25	-
		合計		151	831	417	+266	+176.0%	△414
	営業利益率		2.8%	12.3%	6.4%	+3.6pt	-	-5.9pt	-
	対ドル為替レート (円)		152.82	154.04	156.94				
	対ユーロ為替レート (円)		160.69	179.32	183.68				

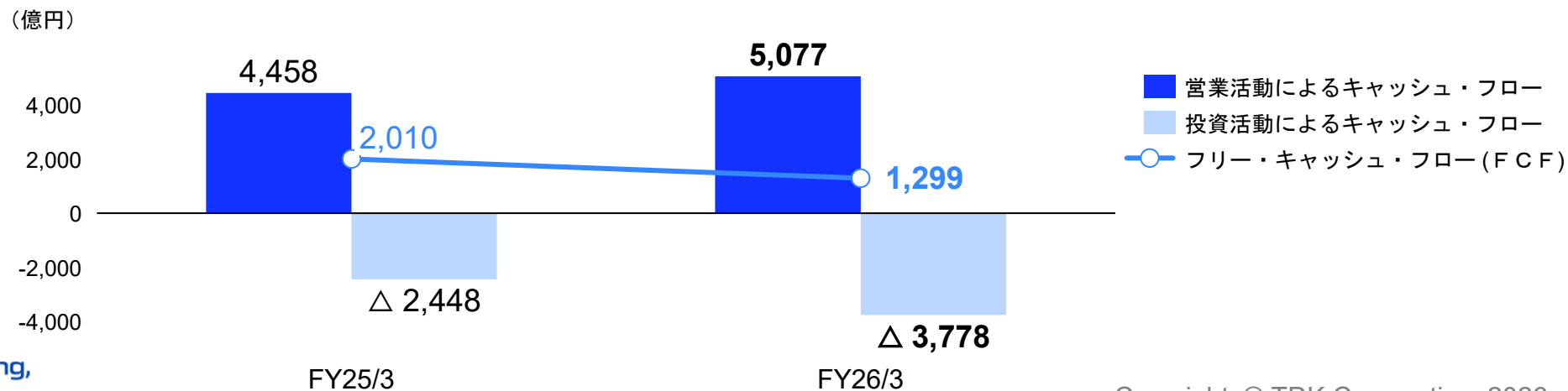
2026年3月期 営業利益増減分析

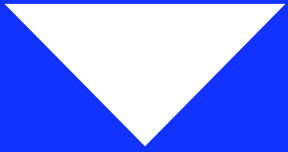


2026年3月期 キャッシュ・フロー

(億円)	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,458	5,077	+618
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,448	△ 3,778	△1,329
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	2,010	1,299	△711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,433	△ 647	+786
為替変動による影響額	△ 104	803	+906
現金同等物残高	6,973	8,428	+1,455

■ 営業キャッシュ・フロー、投資キャッシュ・フロー、フリー・キャッシュ・フロー推移





2027年3月期業績見通し

2027年3月期 業績予想の前提

主要デバイス市場予測

▶ スマートフォンは、メモリ価格高騰を受けて台数減を見込むも、ニアライン、AIサーバーで台数増見込み

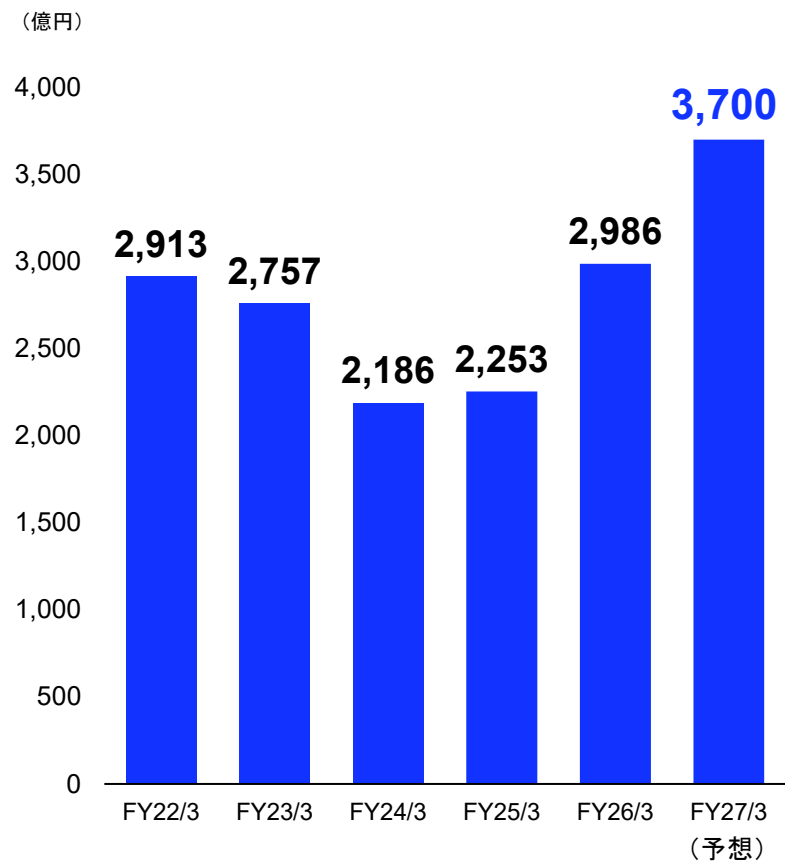
(生産台数：百万台)	2026年3月期 通期実績 (A)	2027年3月期 通期予想	
		予想値 (B)	増減率 (A)vs(B)
自動車※	92.4	91.6	△1%
xEV	31.4	35.6	+13%
HEV	8.4	9.6	+15%
PHEV	7.5	8.7	+16%
BEV	15.5	17.2	+11%
スマートフォン	1,240	1,112	△10%
5G スマートフォン	817	844	+3%
HDD	127	125	△2%
ニアライン	71	76	+7%
AI Server	2.2	2.6	+21%
ノートパソコン	205	181	△12%
タブレット	152	140	△8%

2027年3月期 連結業績見通し

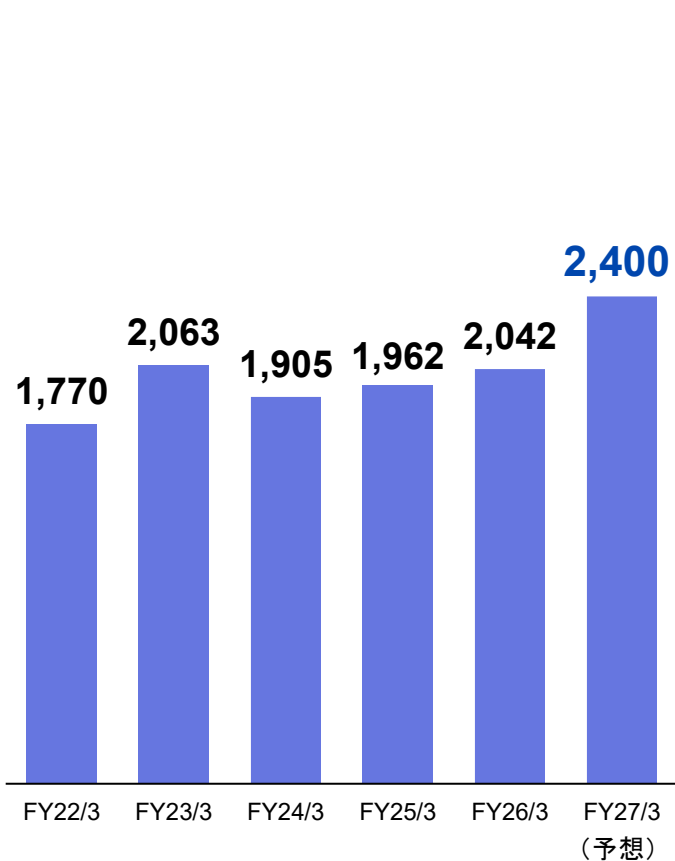
	2026年3月期 通期実績	2027年3月期 通期予想	前期比	
			増減	増減率
(億円)				
売上高	25,048	25,800	+752	+3.0%
営業利益	2,724	2,950	+226	+8.3%
営業利益率	10.9%	11.4%	+0.5pt	-
税引前利益	2,768	3,000	+232	+8.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,957	2,250	+293	+15.0%
ROIC	7.5%	8.0%	+0.5pt	-
FCF	1,299	600	△699	△53.8%
1株当たり当期利益 (円)	103.09	118.54	-	-
年間配当金 (円)	36.00	40.00	-	-
対ドル為替レート (円)	150.76	150.00	-	-
対ユーロ為替レート (円)	174.76	175.00	-	-

2027年3月期 各種費用見通し

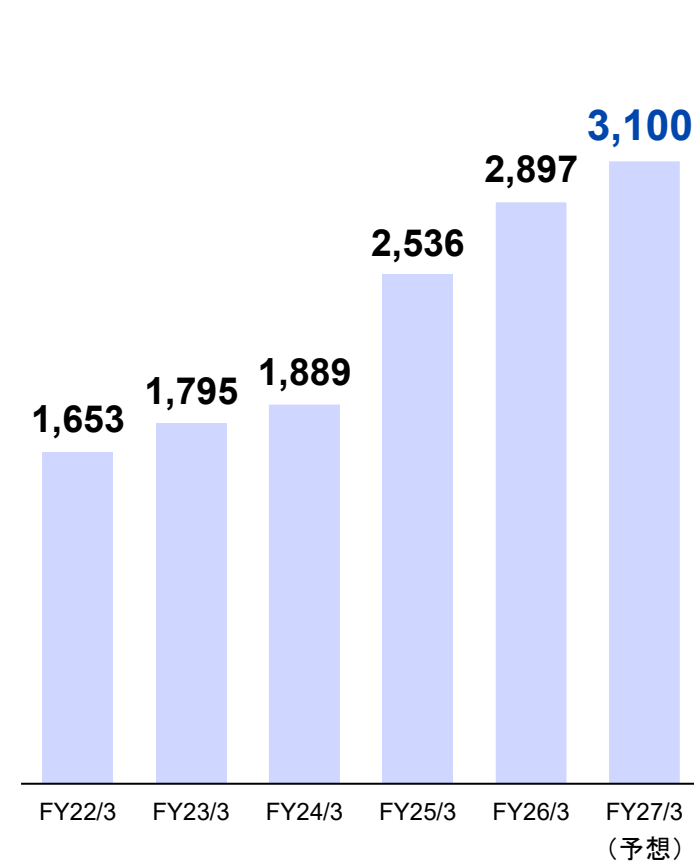
固定資産の取得



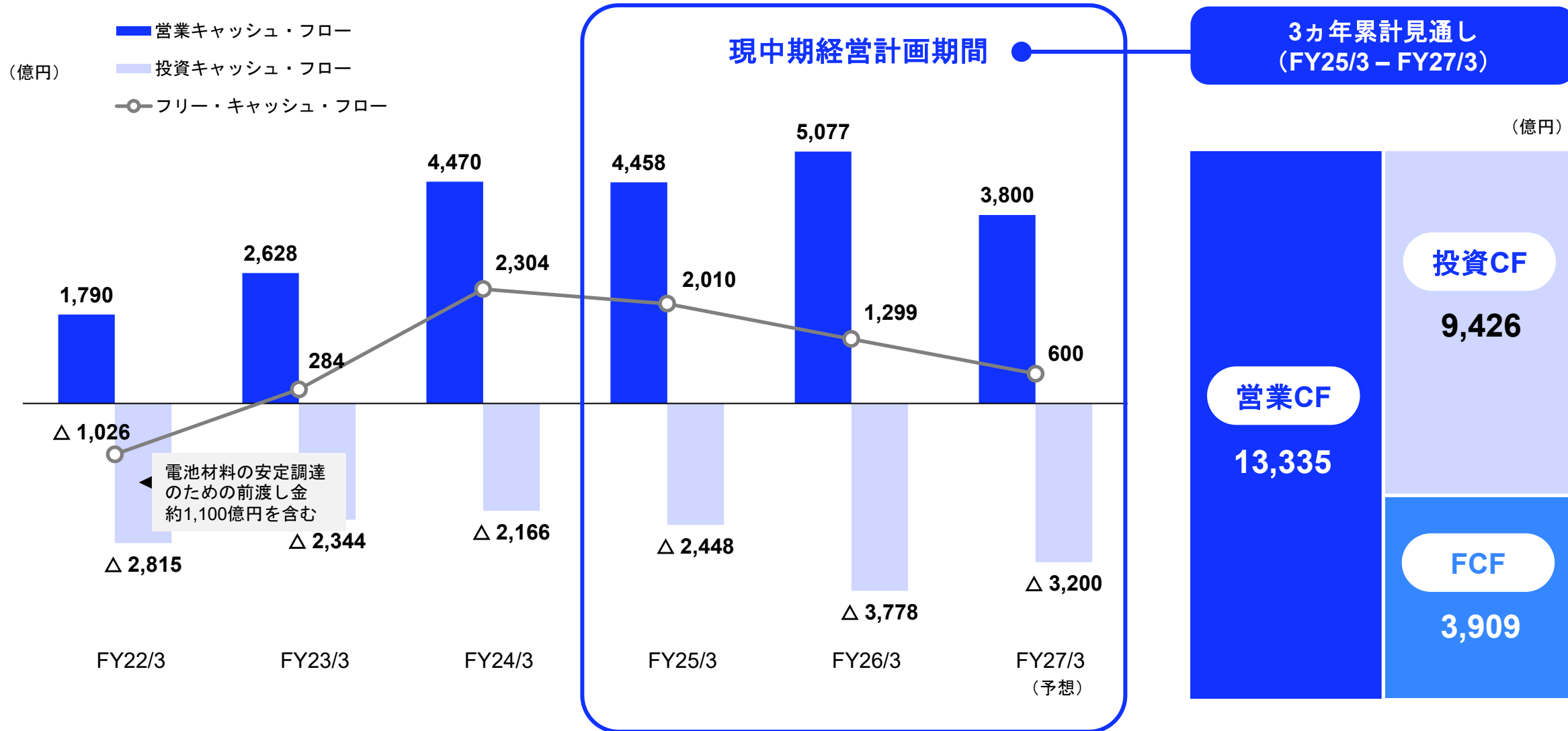
減価償却費



研究開発費

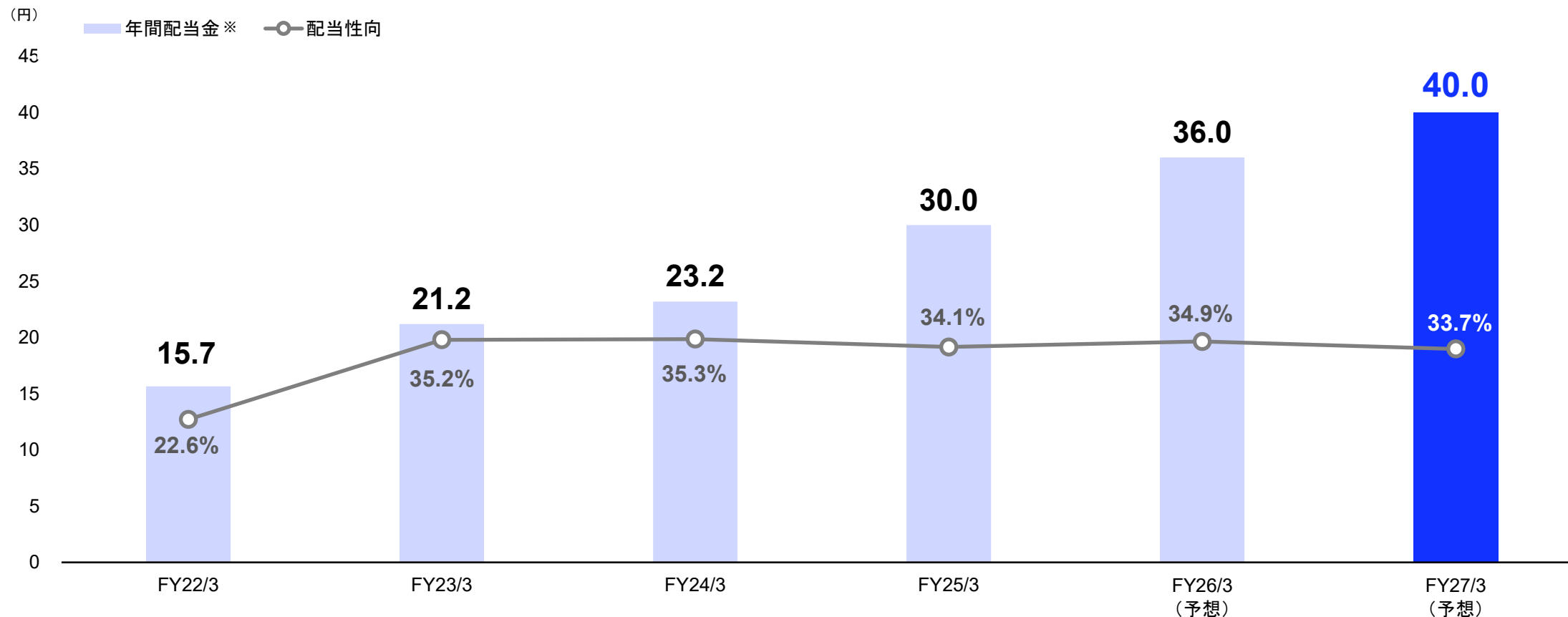


2027年3月期 キャッシュ・フロー見通し

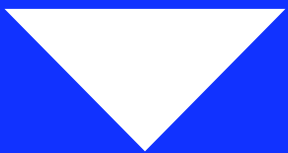


2027年3月期 年間配当金見通し

- ▶ 2026年3月期の年間配当金は、期初計画よりも上方修正し増額
- ▶ 2027年3月期は、40円/株を計画



※ 2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行った金額



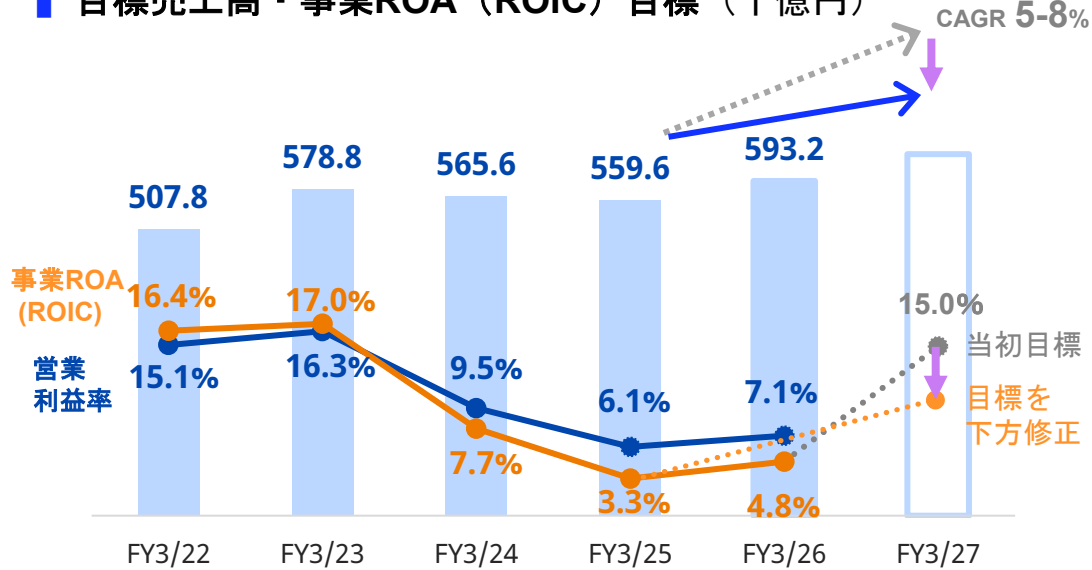
事業別戦略

現在の事業 (2026年3月期)

	受動部品	センサ応用製品	磁気応用製品	エネルギー応用製品																																																																																																																
売上高 営業利益率 事業ROA(ROIC) 推移と目標	<p>■ 売上高(億円) ● 営業利益率(%) ● 事業ROA(ROIC)(%)</p> <table border="1"> <tr><th>期</th><th>売上高(億円)</th><th>営業利益率(%)</th><th>事業ROA(ROIC)(%)</th></tr> <tr><td>2022/3</td><td>5,078</td><td>16.4</td><td>15.1</td></tr> <tr><td>2023/3</td><td>5,788</td><td>17.0</td><td>16.3</td></tr> <tr><td>2024/3</td><td>5,656</td><td>9.5</td><td>7.7</td></tr> <tr><td>2025/3</td><td>5,596</td><td>6.1</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>2026/3</td><td>5,932</td><td>7.1</td><td>4.8</td></tr> <tr><td>2027/3</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)	2022/3	5,078	16.4	15.1	2023/3	5,788	17.0	16.3	2024/3	5,656	9.5	7.7	2025/3	5,596	6.1	3.3	2026/3	5,932	7.1	4.8	2027/3				<p>■ 売上高(億円) ● 営業利益率(%) ● 事業ROA(ROIC)(%)</p> <table border="1"> <tr><th>期</th><th>売上高(億円)</th><th>営業利益率(%)</th><th>事業ROA(ROIC)(%)</th></tr> <tr><td>2022/3</td><td>1,308</td><td>-0.2</td><td>-1.2</td></tr> <tr><td>2023/3</td><td>1,695</td><td>6.3</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>2024/3</td><td>1,805</td><td>3.3</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>2025/3</td><td>1,895</td><td>2.6</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>2026/3</td><td>2,246</td><td>9.2</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>2027/3</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)	2022/3	1,308	-0.2	-1.2	2023/3	1,695	6.3	3.5	2024/3	1,805	3.3	1.2	2025/3	1,895	2.6	0.2	2026/3	2,246	9.2	4.7	2027/3				<p>■ 売上高(億円) ● 営業利益率(%) ● 事業ROA(ROIC)(%)</p> <table border="1"> <tr><th>期</th><th>売上高(億円)</th><th>営業利益率(%)</th><th>事業ROA(ROIC)(%)</th></tr> <tr><td>2022/3</td><td>2,484</td><td>3.3</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>2023/3</td><td>2,006</td><td>-22.0</td><td>-28.1</td></tr> <tr><td>2024/3</td><td>1,842</td><td>-12.2</td><td>-19.3</td></tr> <tr><td>2025/3</td><td>2,236</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>2026/3</td><td>2,629</td><td>10.3</td><td>8.4</td></tr> <tr><td>2027/3</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)	2022/3	2,484	3.3	1.8	2023/3	2,006	-22.0	-28.1	2024/3	1,842	-12.2	-19.3	2025/3	2,236	1.5	1.0	2026/3	2,629	10.3	8.4	2027/3				<p>■ 売上高(億円) ● 営業利益率(%) ● 事業ROA(ROIC)(%)</p> <table border="1"> <tr><th>期</th><th>売上高(億円)</th><th>営業利益率(%)</th><th>事業ROA(ROIC)(%)</th></tr> <tr><td>2022/3</td><td>9,653</td><td>15.1</td><td>12.8</td></tr> <tr><td>2023/3</td><td>11,734</td><td>15.6</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>2024/3</td><td>11,217</td><td>21.5</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>2025/3</td><td>11,765</td><td>19.9</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>2026/3</td><td>13,703</td><td>25.7</td><td>27.3</td></tr> <tr><td>2027/3</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)	2022/3	9,653	15.1	12.8	2023/3	11,734	15.6	12.6	2024/3	11,217	21.5	17.4	2025/3	11,765	19.9	17.4	2026/3	13,703	25.7	27.3	2027/3			
期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)																																																																																																																	
2022/3	5,078	16.4	15.1																																																																																																																	
2023/3	5,788	17.0	16.3																																																																																																																	
2024/3	5,656	9.5	7.7																																																																																																																	
2025/3	5,596	6.1	3.3																																																																																																																	
2026/3	5,932	7.1	4.8																																																																																																																	
2027/3																																																																																																																				
期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)																																																																																																																	
2022/3	1,308	-0.2	-1.2																																																																																																																	
2023/3	1,695	6.3	3.5																																																																																																																	
2024/3	1,805	3.3	1.2																																																																																																																	
2025/3	1,895	2.6	0.2																																																																																																																	
2026/3	2,246	9.2	4.7																																																																																																																	
2027/3																																																																																																																				
期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)																																																																																																																	
2022/3	2,484	3.3	1.8																																																																																																																	
2023/3	2,006	-22.0	-28.1																																																																																																																	
2024/3	1,842	-12.2	-19.3																																																																																																																	
2025/3	2,236	1.5	1.0																																																																																																																	
2026/3	2,629	10.3	8.4																																																																																																																	
2027/3																																																																																																																				
期	売上高(億円)	営業利益率(%)	事業ROA(ROIC)(%)																																																																																																																	
2022/3	9,653	15.1	12.8																																																																																																																	
2023/3	11,734	15.6	12.6																																																																																																																	
2024/3	11,217	21.5	17.4																																																																																																																	
2025/3	11,765	19.9	17.4																																																																																																																	
2026/3	13,703	25.7	27.3																																																																																																																	
2027/3																																																																																																																				
重点製品と 推定市場シェア	<table border="1"> <tr><td>車載用セラミックコンデンサ</td><td>35-40%</td><td>Share No.2</td></tr> <tr><td>フィルムコンデンサ</td><td>15-20%</td><td>Share No.2</td></tr> <tr><td>信号系EMCフィルタ</td><td>45-50%</td><td>Share No.1</td></tr> <tr><td>バリスタ</td><td>55-60%</td><td>Share No.1</td></tr> <tr><td>PTCサーミスタ</td><td>50-55%</td><td>Share No.1</td></tr> </table>	車載用セラミックコンデンサ	35-40%	Share No.2	フィルムコンデンサ	15-20%	Share No.2	信号系EMCフィルタ	45-50%	Share No.1	バリスタ	55-60%	Share No.1	PTCサーミスタ	50-55%	Share No.1	<table border="1"> <tr><td>温度センサ</td><td>35-40%</td><td>Share No.1</td></tr> <tr><td>磁気センサ</td><td>20-25%</td><td>Share No.3</td></tr> <tr><td>MEMSモーションセンサ</td><td>15-20%</td><td>Share No.3</td></tr> </table>	温度センサ	35-40%	Share No.1	磁気センサ	20-25%	Share No.3	MEMSモーションセンサ	15-20%	Share No.3	<table border="1"> <tr><td>HDDヘッド</td><td>15-20%</td><td>Share No.3</td></tr> <tr><td>HDD用サスペンション</td><td>40-45%</td><td>Share No.2</td></tr> </table>	HDDヘッド	15-20%	Share No.3	HDD用サスペンション	40-45%	Share No.2	<table border="1"> <tr><td>小型二次電池</td><td>50-60%</td><td>Share No.1</td></tr> <tr><td>産業機器向け電源</td><td>10-15%</td><td>Share No.1</td></tr> </table>	小型二次電池	50-60%	Share No.1	産業機器向け電源	10-15%	Share No.1																																																																												
車載用セラミックコンデンサ	35-40%	Share No.2																																																																																																																		
フィルムコンデンサ	15-20%	Share No.2																																																																																																																		
信号系EMCフィルタ	45-50%	Share No.1																																																																																																																		
バリスタ	55-60%	Share No.1																																																																																																																		
PTCサーミスタ	50-55%	Share No.1																																																																																																																		
温度センサ	35-40%	Share No.1																																																																																																																		
磁気センサ	20-25%	Share No.3																																																																																																																		
MEMSモーションセンサ	15-20%	Share No.3																																																																																																																		
HDDヘッド	15-20%	Share No.3																																																																																																																		
HDD用サスペンション	40-45%	Share No.2																																																																																																																		
小型二次電池	50-60%	Share No.1																																																																																																																		
産業機器向け電源	10-15%	Share No.1																																																																																																																		
Products	<p>コンデンサ 積層セラミックチップコンデンサ アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサなど</p> <p>インダクティブデバイス SMD電源系インダクタ、信号系EMCフィルタ、トランス、フェライトコアなど</p> <p>その他受動部品 高周波部品(高周波フィルタなど)、 圧電材料部品・回路保護部品(バリスタ、アレスタなど)</p>	<p>センサ 温度センサ、圧力センサ、 磁気センサ(Hallセンサ、TMRセンサ) MEMSセンサ(MEMSモーションセンサ、 MEMSマイクロフォン)</p>	<p>HDD関連デバイス HDD用ヘッド、HDD用サスペンションなど</p> <p>マグネット 小型モータ用フェライトマグネット、 xEV駆動モータ用ネオジウムマグネット、 産業機器モータ用ネオジウムマグネットなど</p>	<p>エネルギーデバイス 小型二次電池(スマートフォン用、タブレット端末・ノートパソコン用、ウェアラブル端末用、ゲーム機用など) 中型二次電池(家庭用蓄電システム用、商業用蓄電システム用、電動二輪車用、ドローン用、パワーツール用)</p> <p>電源 プログラマブル電源(直流、交流)、スイッチング電源(AC-DC、DC-DC)、双方向DC-DCコンバータ、車載用DC-DCコンバータなど</p>																																																																																																																

受動部品

目標売上高・事業ROA (ROIC) 目標 (十億円)



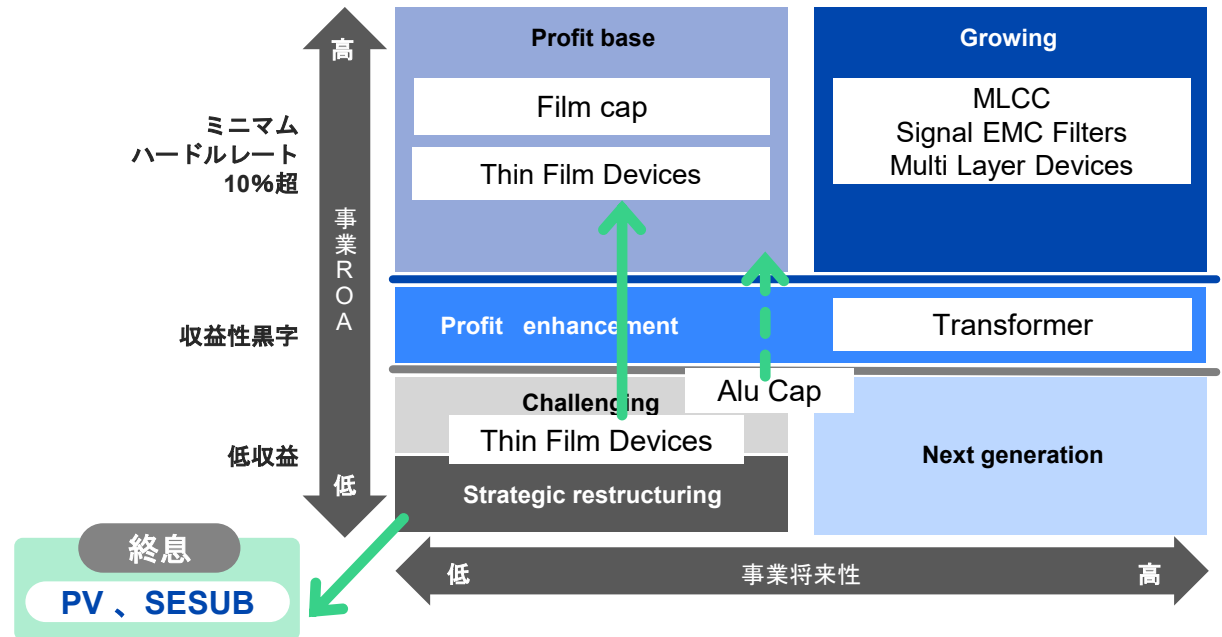
中期のROIC目標未達の理由

- BEV市場の販売減速、産業機器市場の低迷

事業戦略の進捗

- AIサーバー向け低消費電力部品の拡大
- 高付加価値品における生産能力確立
- アルミ電解コンデンサの能力拡大
- 材料開発における戦略的取組 (MLCC他)
- 自動車パワートレイン用途高信頼性製品での競争力強化
- 製品ポートフォリオの見直し、DXの推進

事業ポートフォリオ基準

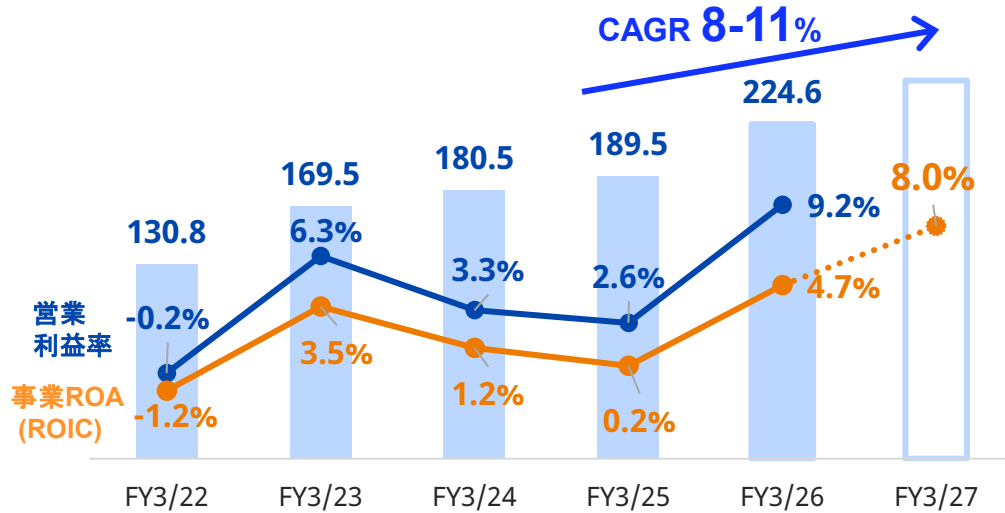


中長期の成長を見据えたポテンシャル

- AIエコシステム等の成長市場での事業拡大
- 光電融合・ロボティクスなどの新市場への新製品市場投入
- TDK Ventures投資先とのコラボレーション、最先端技術の応用
- ポートフォリオ見直しによる収益性向上

センサ応用製品

目標売上高・事業ROA (ROIC) 目標 (十億円)

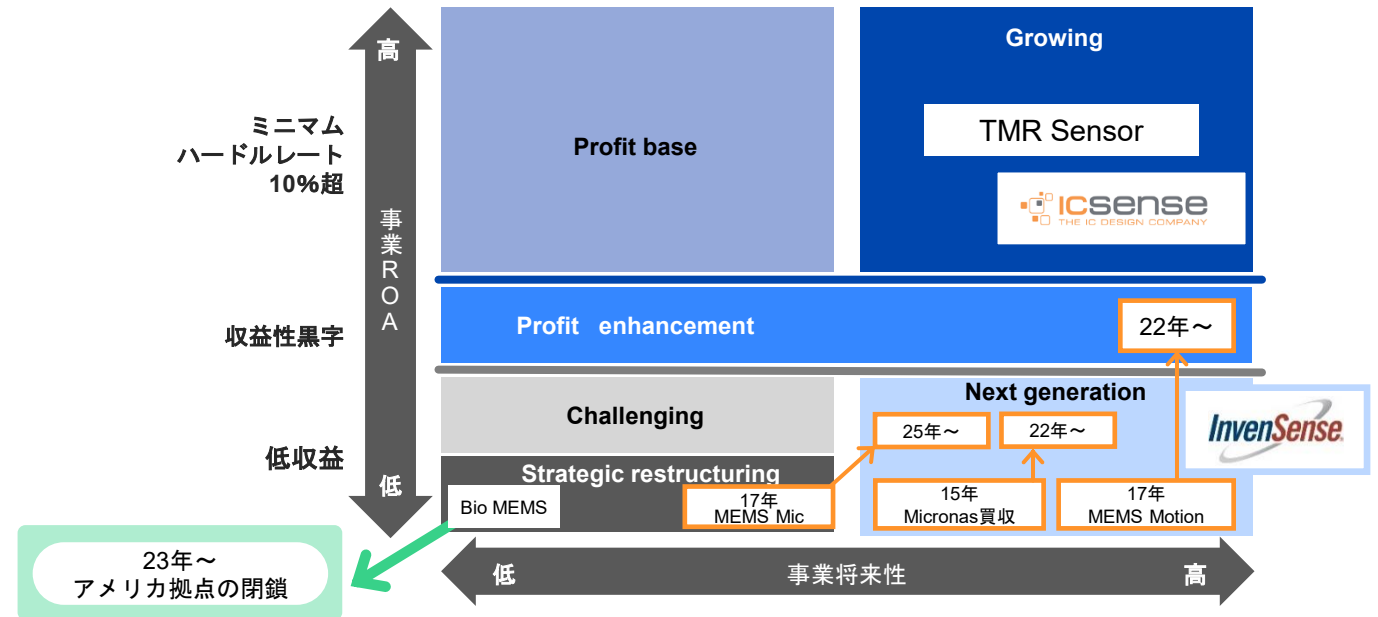


事業戦略の進捗

- マーケットを主体とした事業運営体へのTransformation
- マーケットインとコンセプトアウトで新製品の拡大
- TMRセンサの生産能力確立、販売拡大
- MEMSマイクロフォン新製品の立ち上げ
- MEMSセンサ事業の収益改善
- テクノロジーリーダーとのパートナーシップ強化

事業ポートフォリオ基準

□ 事業ポートフォリオ強化

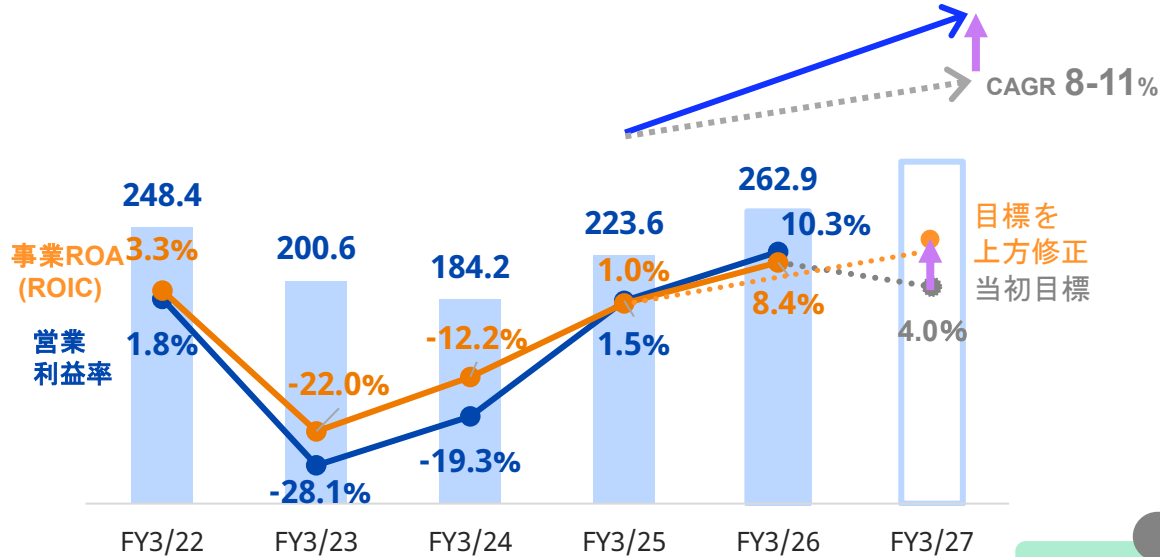


中長期の成長を見据えたポテンシャル

- TMRセンサの適用アプリケーションの拡大
- MEMSセンサと磁気センサを組み合わせた製品の開発
- スマートグラス等先端デバイスへのセンサの採用
- xEV、AIエコシステム市場でのTDKセンサの拡大
- ゲームチェンジャーとのパートナーシップ拡大にむけたTDK Venturesとの連携強化

磁気応用製品

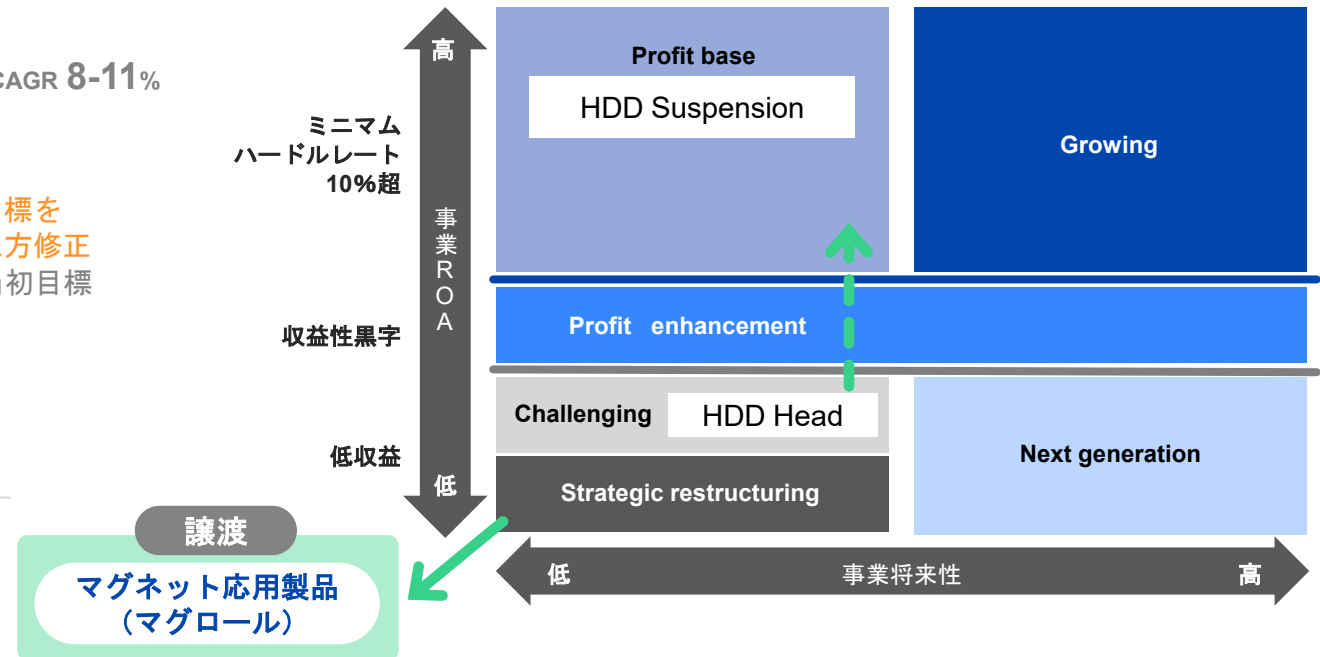
目標売上高・事業ROA (ROIC) 目標 (十億円)



事業戦略の進捗

- 製造拠点最適化による収益性の改善
- Tri-SAサスペンションのシェア拡大
- HDDサスペンションの高収益事業への転換
- 独立系メーカー（ヘッド）としてのポジションの確立
- MAMR(マイクロ波アシスト磁気記録)等の高付加価値品の拡大
- マグネット事業における事業ポートフォリオマネジメントの推進

事業ポートフォリオ基準

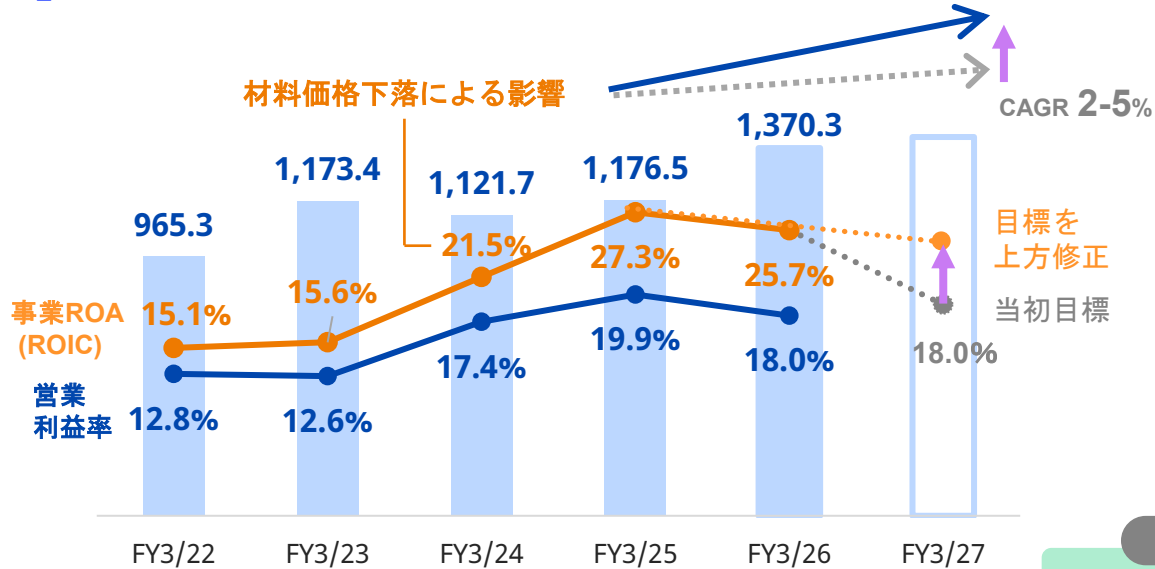


中長期の成長を見据えたポテンシャル

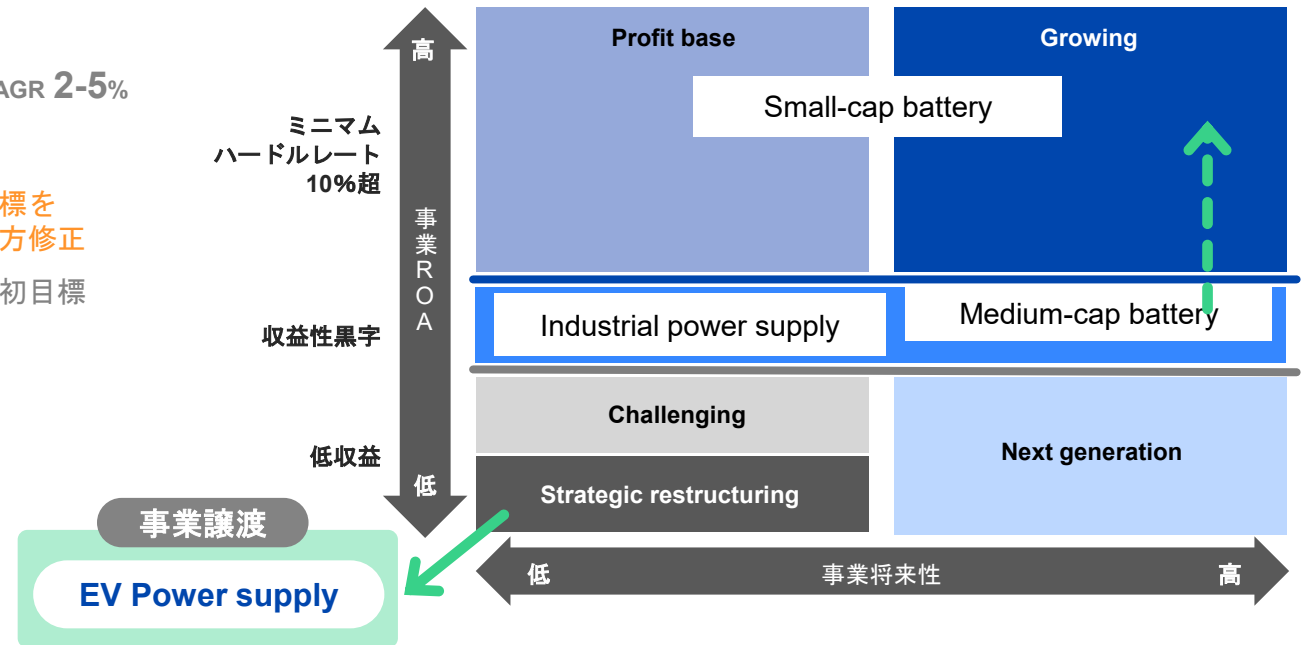
- 現有製品及び次世代技術における顧客基盤の拡大
- 大容量ストレージ需要の継続的な拡大に合わせた最適な投資判断
- HAMR (熱アシスト磁気記録) の開発加速と市場投入

エネルギー応用製品

目標売上高・事業ROA (ROIC) 目標 (十億円)



事業ポートフォリオ基準

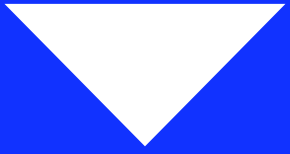


事業戦略の進捗

- 革新的新製品のタイムリーな市場投入
- 高付加価値品や生産性改善による収益性の維持
- ウェアラブルデバイス向けアプリケーションの拡大
- インド生産拠点の立ち上げ
- 中型電池事業の収益安定化、製品ラインアップ拡充

中長期の成長を見据えたポテンシャル

- 継続的な先端技術開発による競争優位性の維持・拡大
- AIデバイス市場拡大に伴う高性能電池ニーズへの対応
- 高出力パワーセルの製品ラインアップ拡張
- データーセンター向け中型電池の事業拡大
- データーセンターインフラ領域における産業用電源事業の拡大

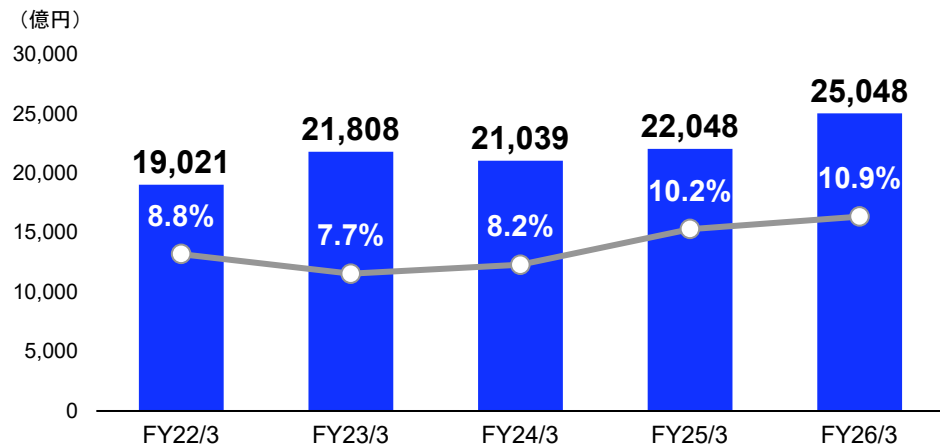


Appendix

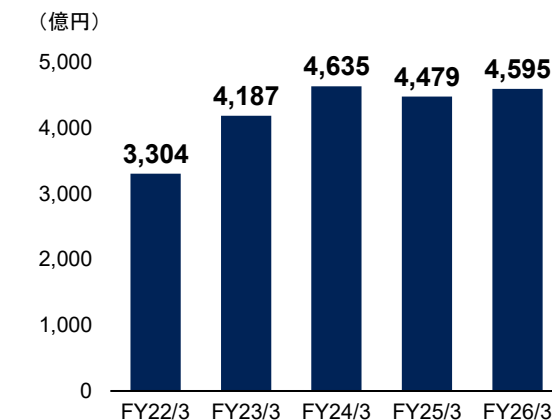
市場別通期売上高推移 (2022年3月期—2026年3月期)

全社

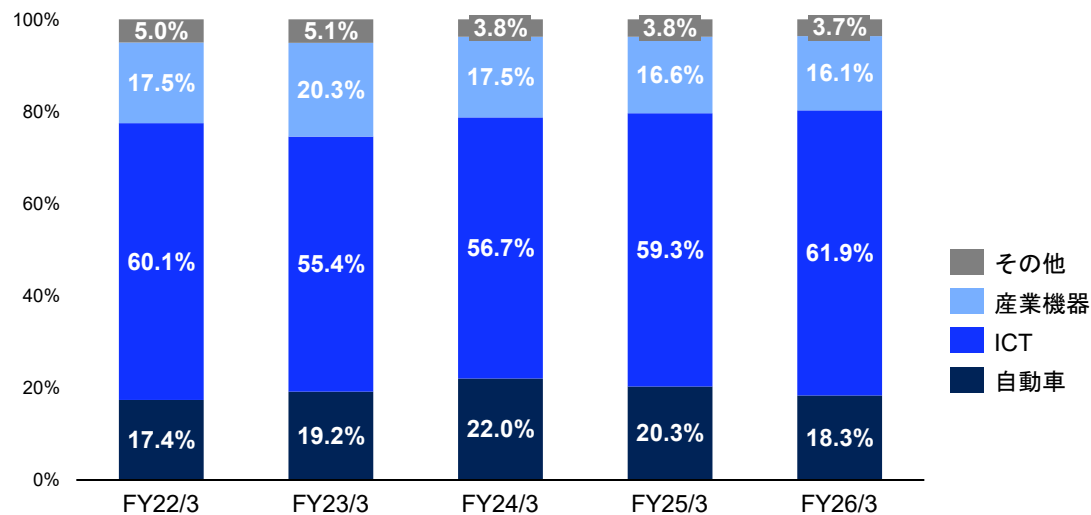
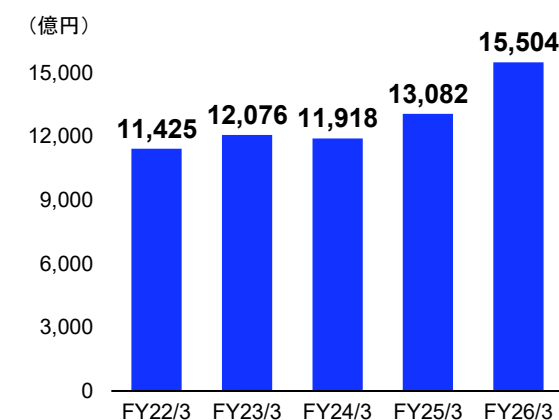
売上高・営業利益率



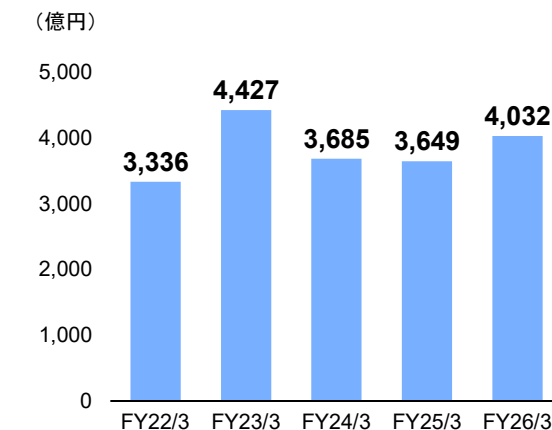
自動車



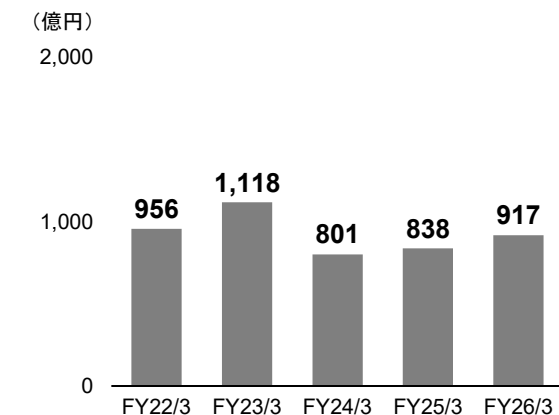
ICT



産業機器



その他

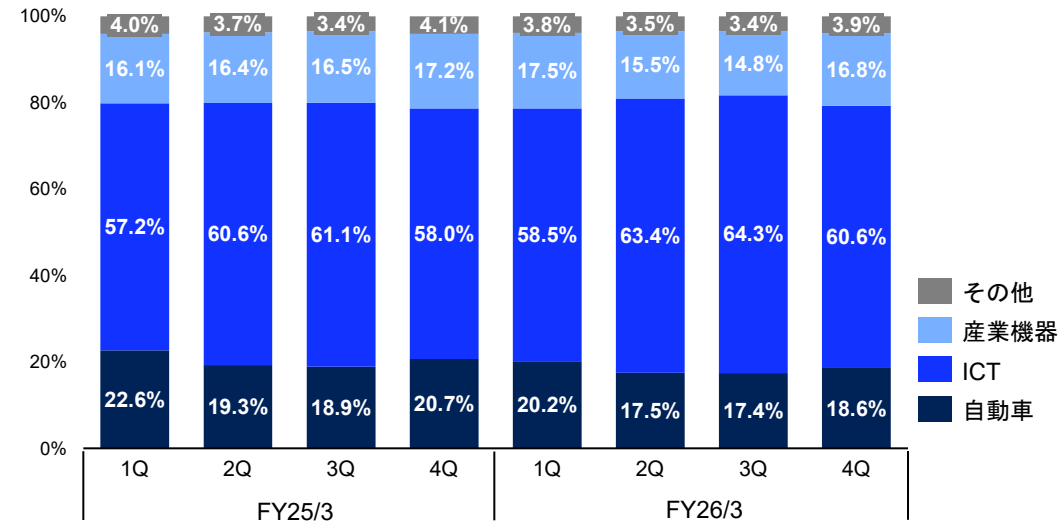
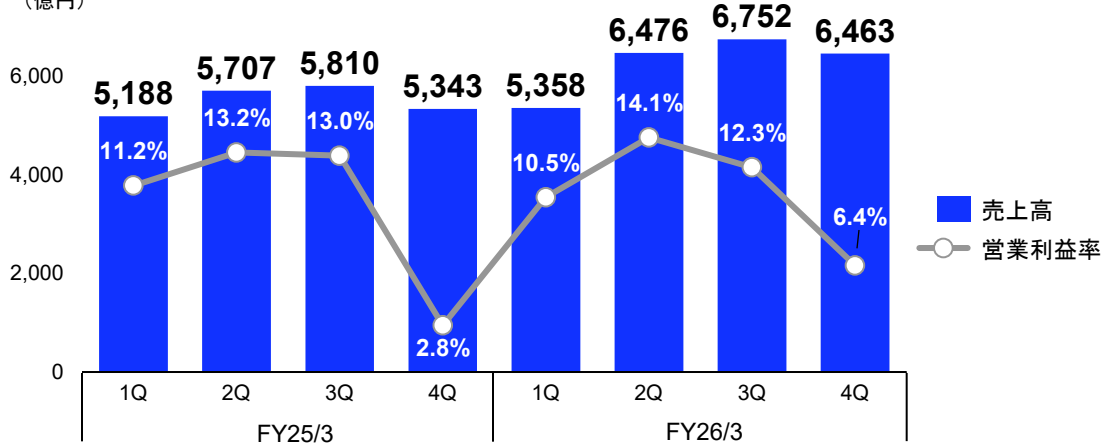


市場別四半期売上高推移 (2025年3月期－2026年3月期)

全社

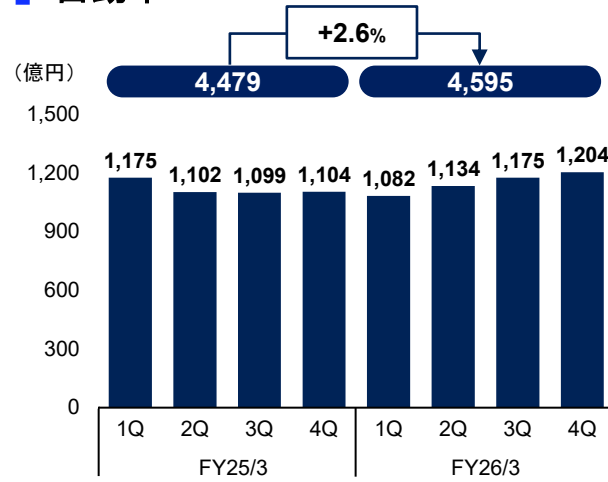
売上高・営業利益率

(億円)



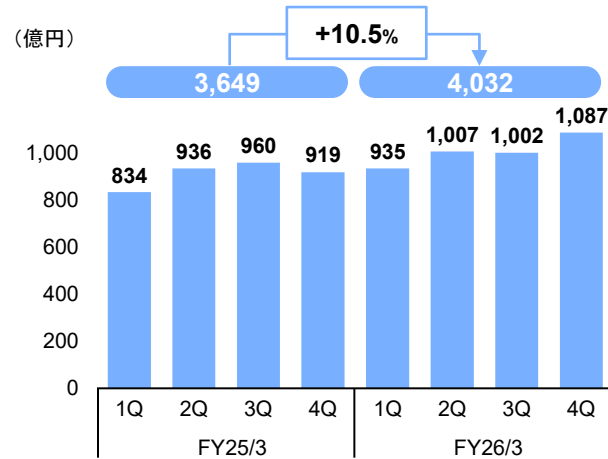
自動車

(億円)



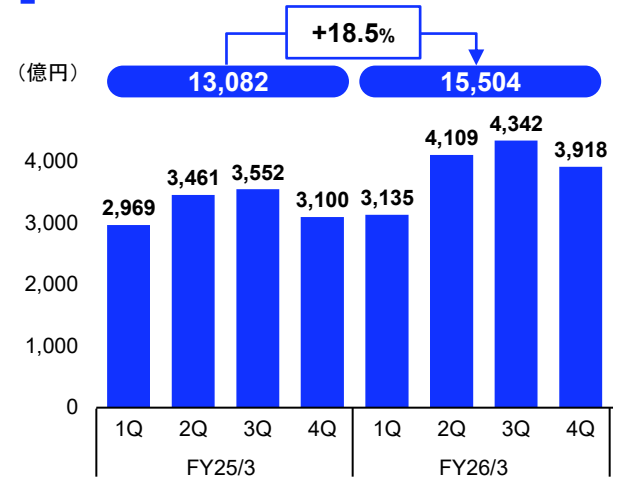
産業機器

(億円)



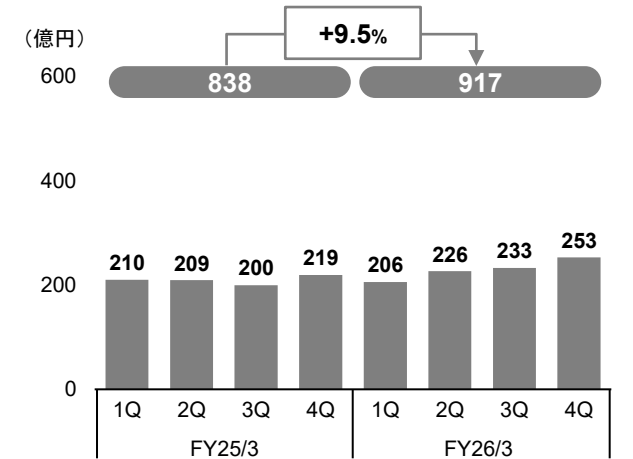
ICT

(億円)



その他

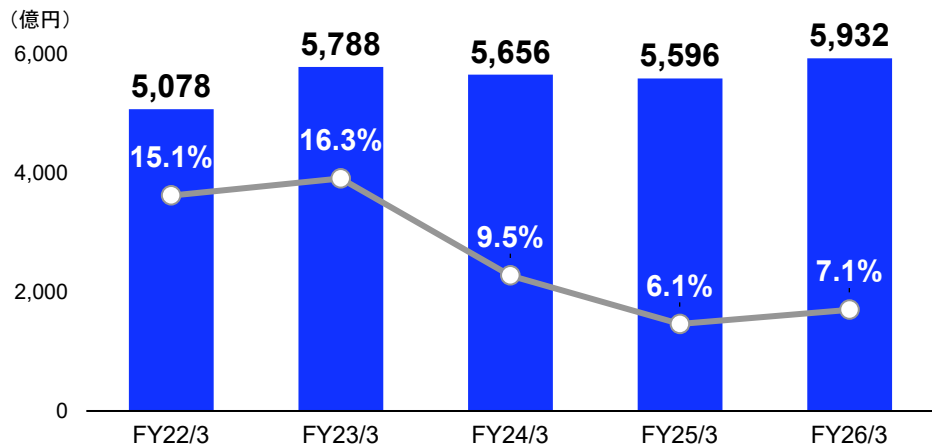
(億円)



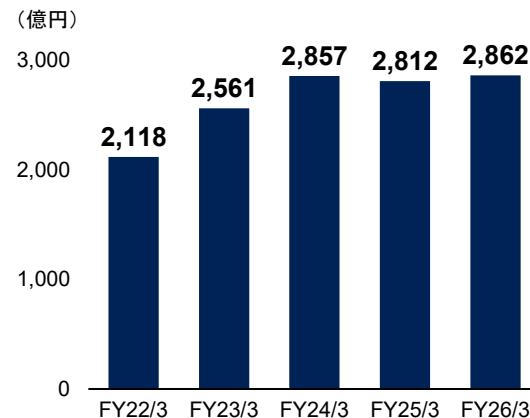
市場別通期売上高推移 (2022年3月期－2026年3月期)

受動部品

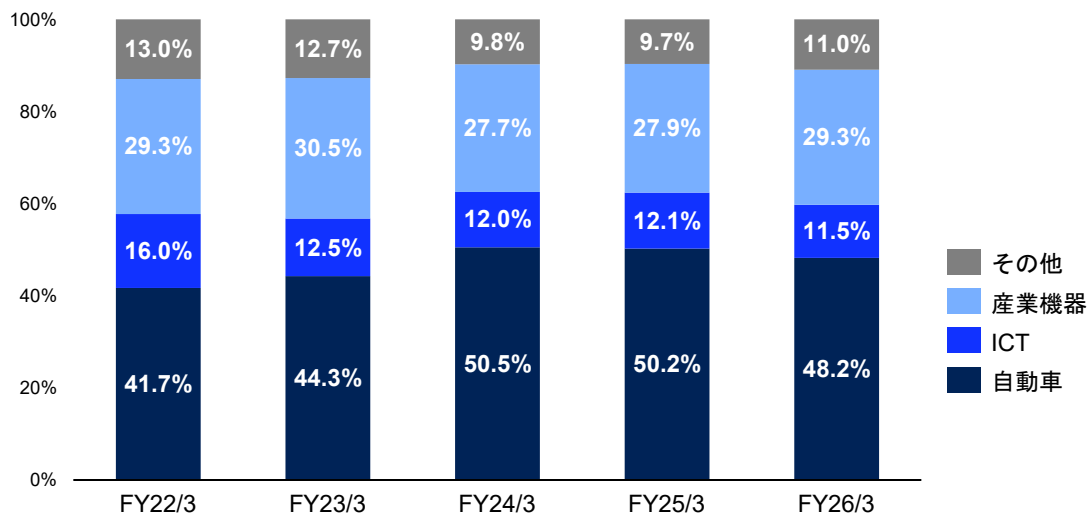
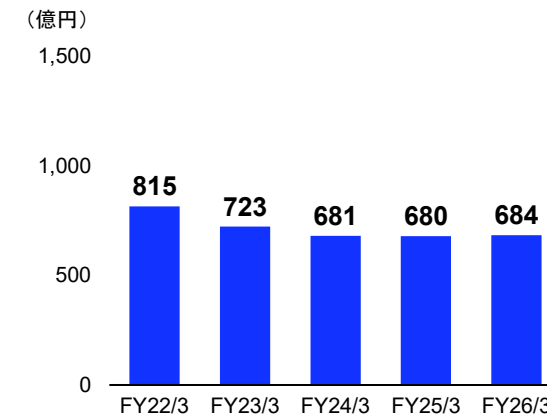
売上高・営業利益率



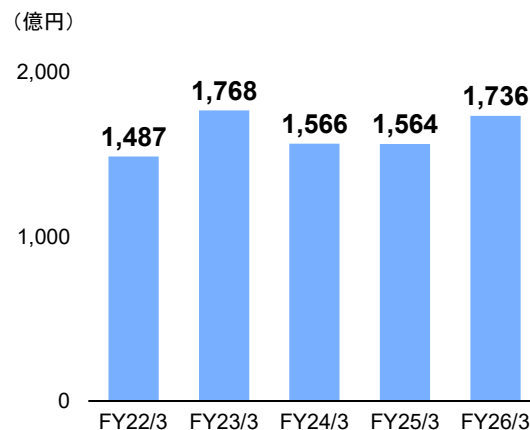
自動車



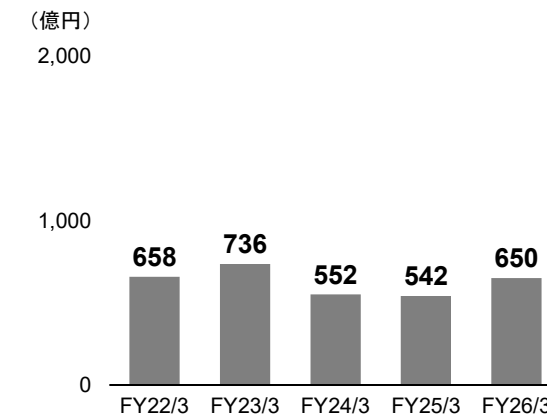
ICT



産業機器



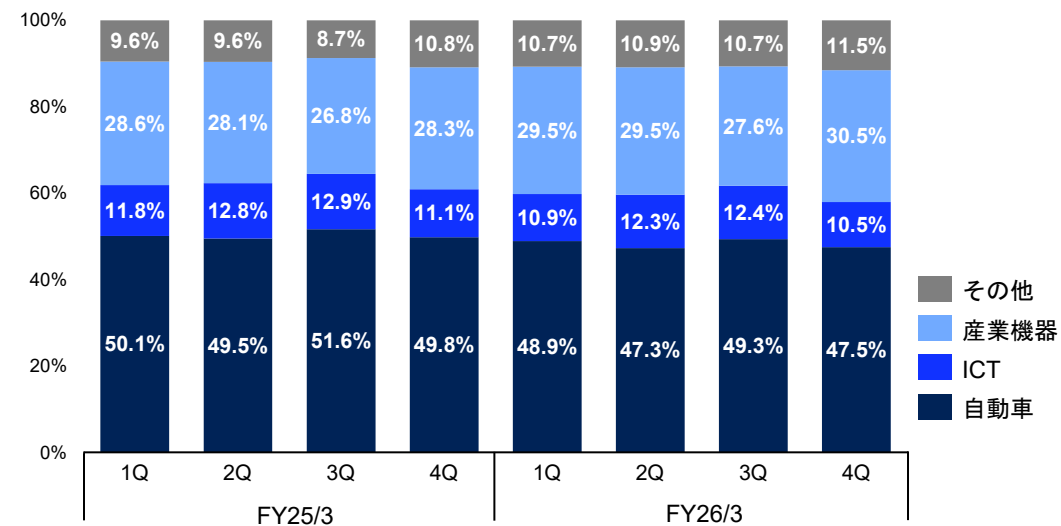
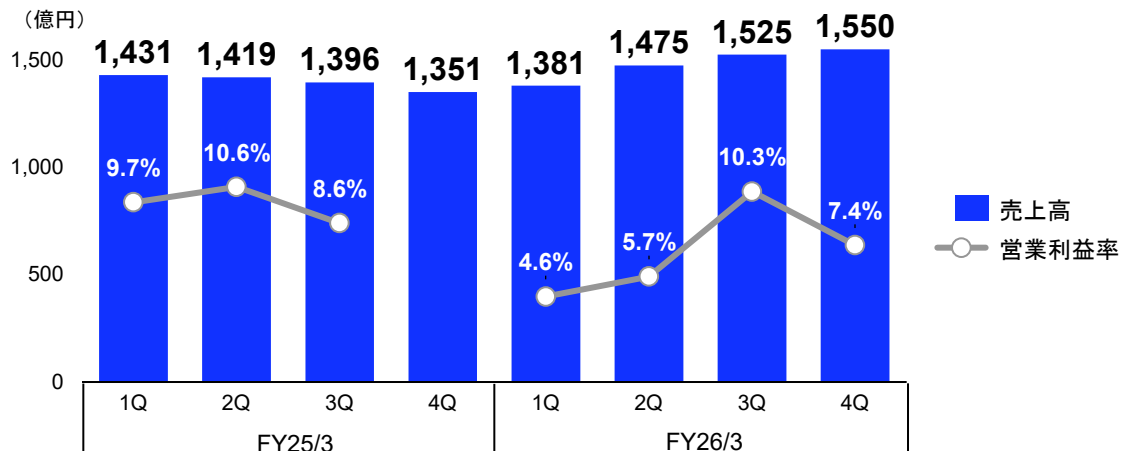
その他



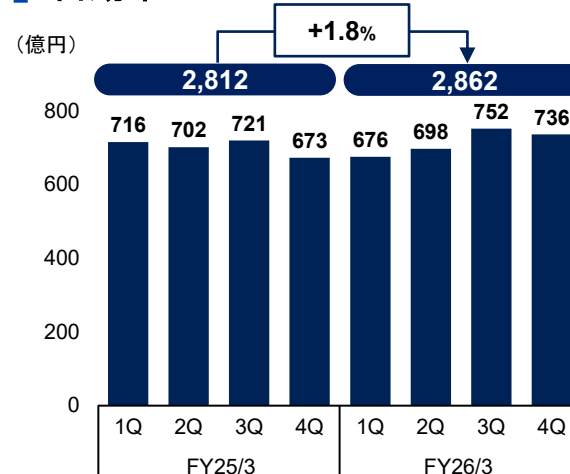
市場別四半期売上高推移 (2025年3月期－2026年3月期)

受動部品

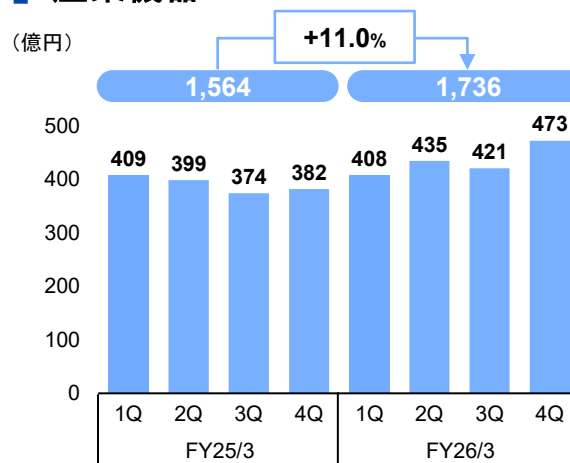
売上高・営業利益率



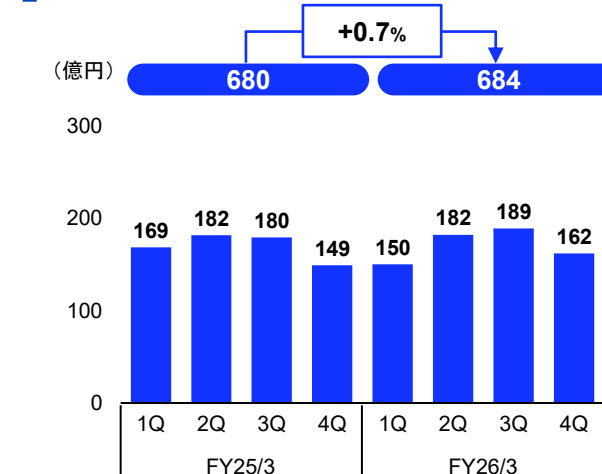
自動車



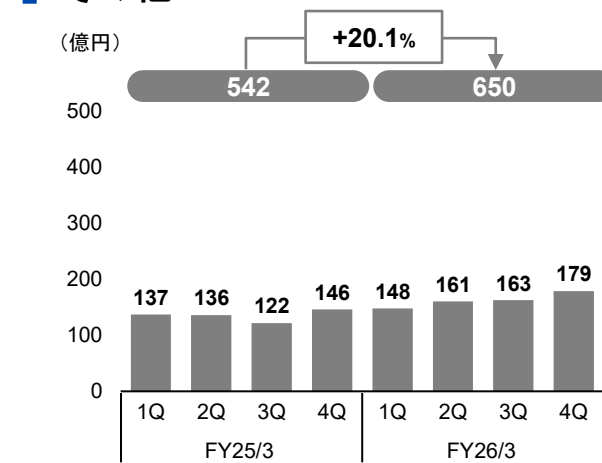
産業機器



ICT



その他

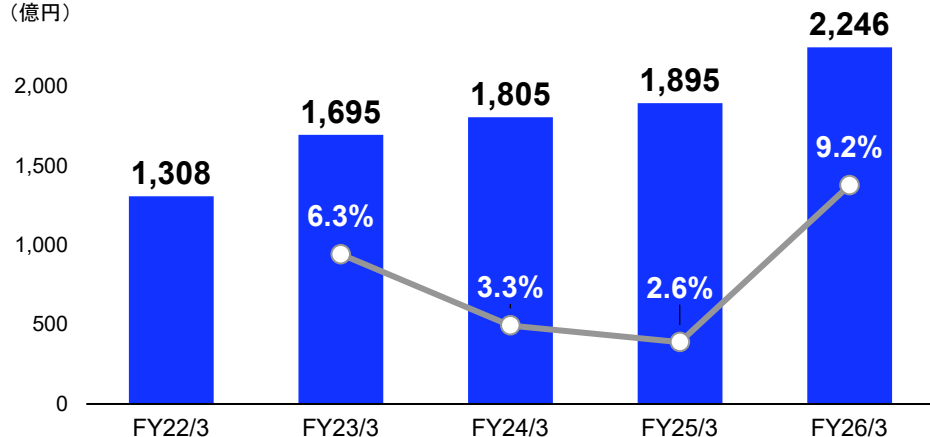


市場別通期売上高推移 (2022年3月期－2026年3月期)

センサ応用製品

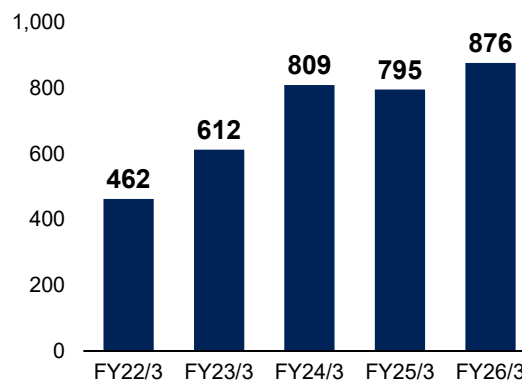
売上高・営業利益率

(億円)



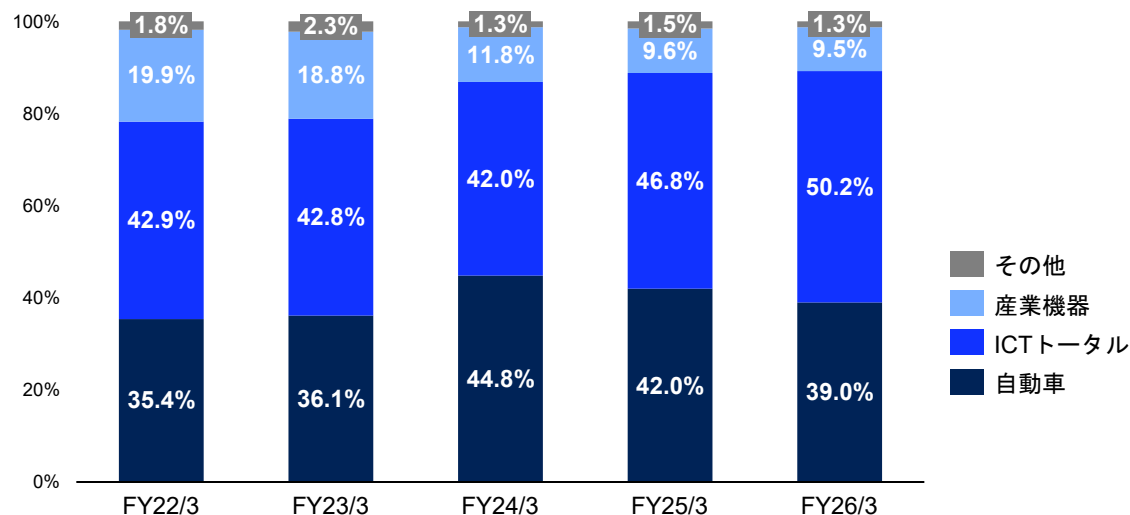
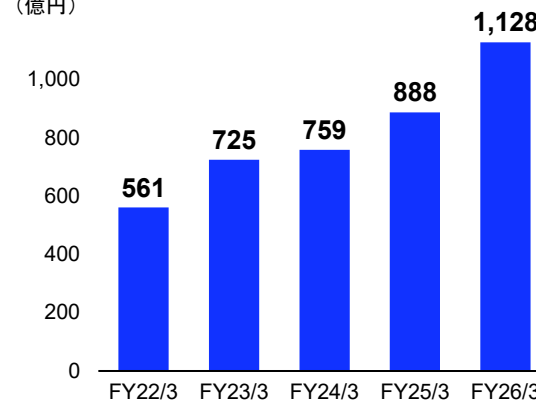
自動車

(億円)



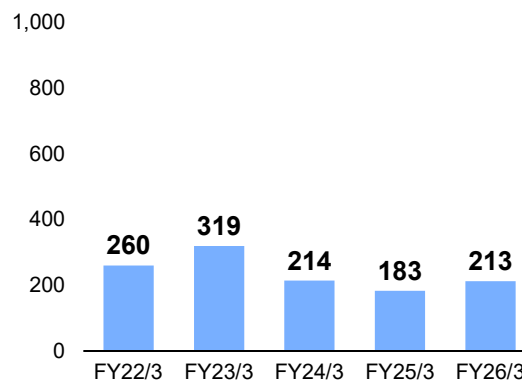
ICT

(億円)



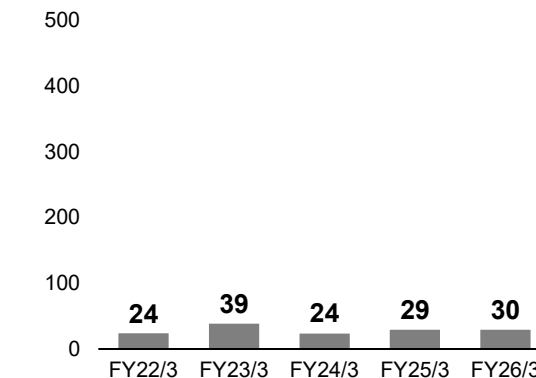
産業機器

(億円)



その他

(億円)

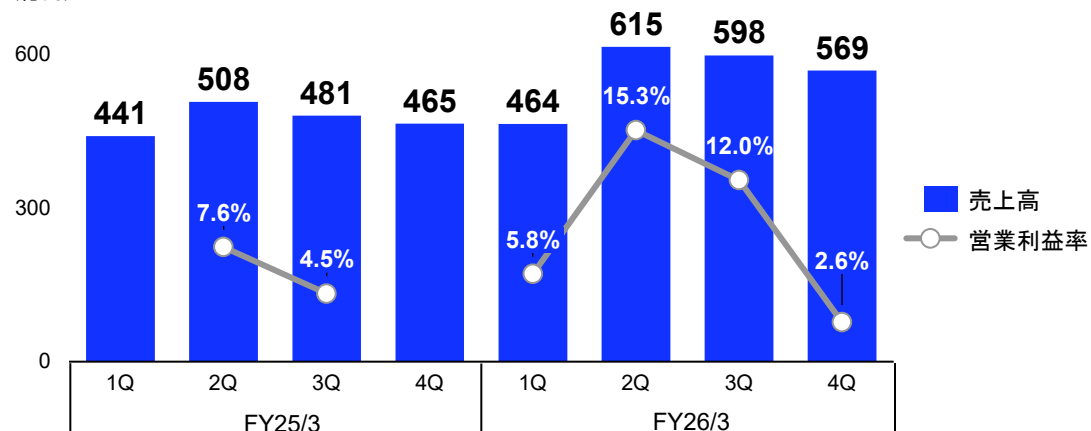


市場別四半期売上高推移 (2025年3月期－2026年3月期)

センサ応用製品

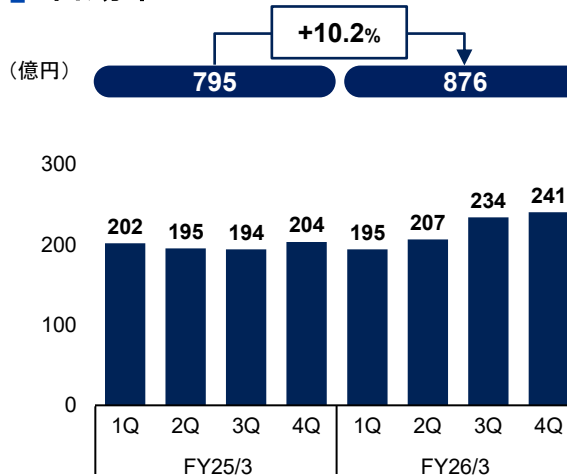
売上高・営業利益率

(億円)



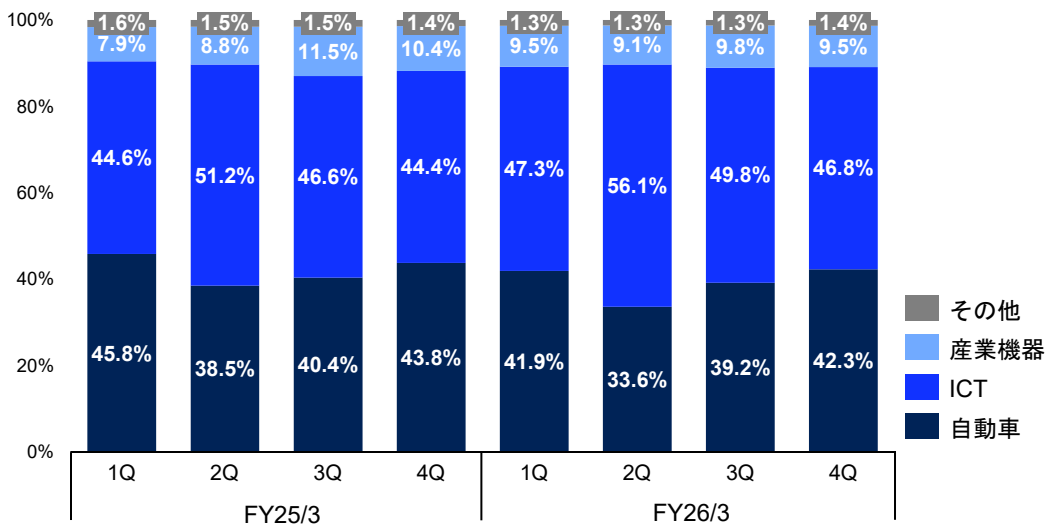
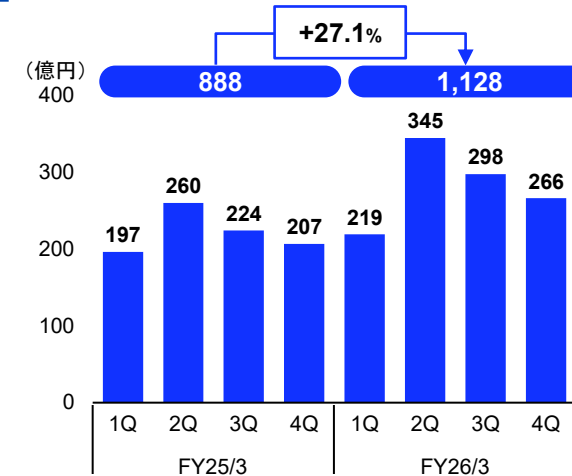
自動車

(億円)



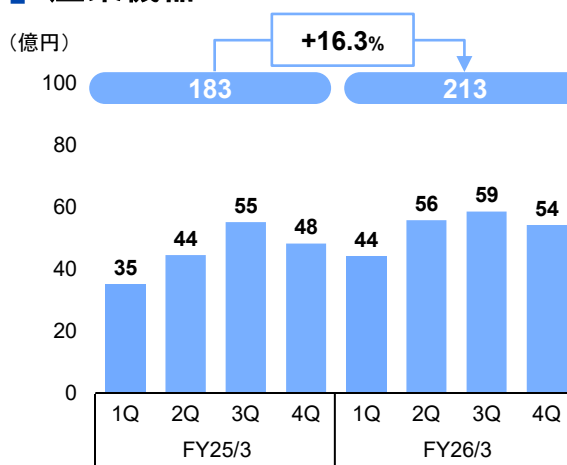
ICT

(億円)



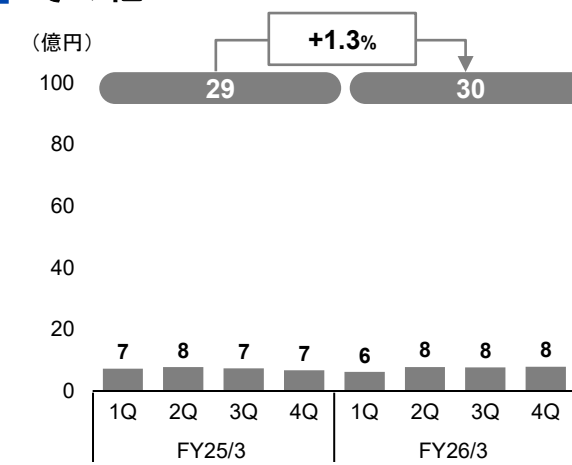
産業機器

(億円)

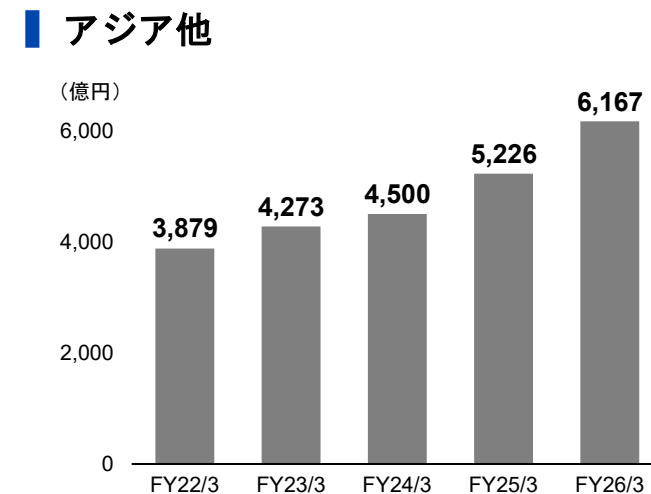
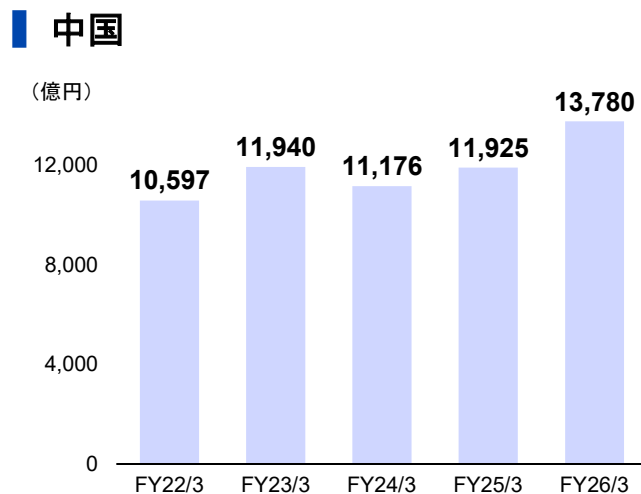
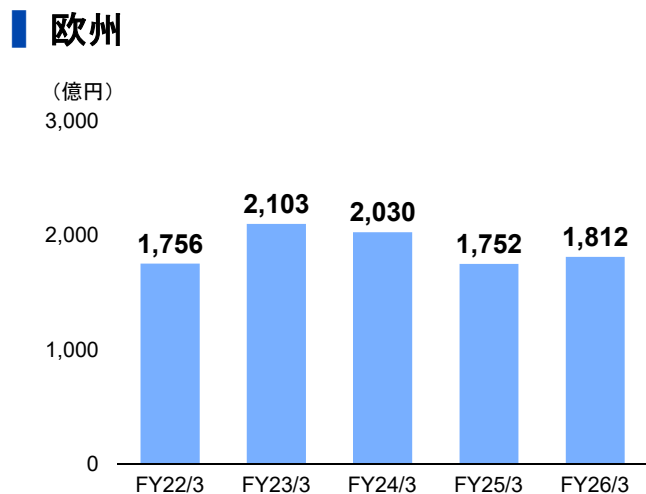
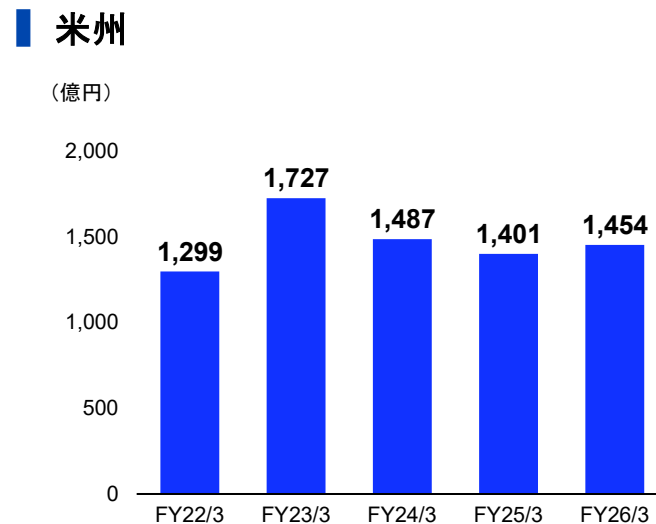
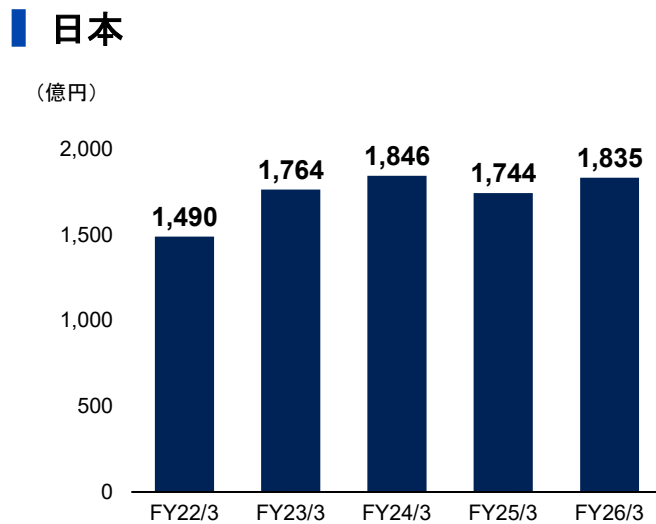
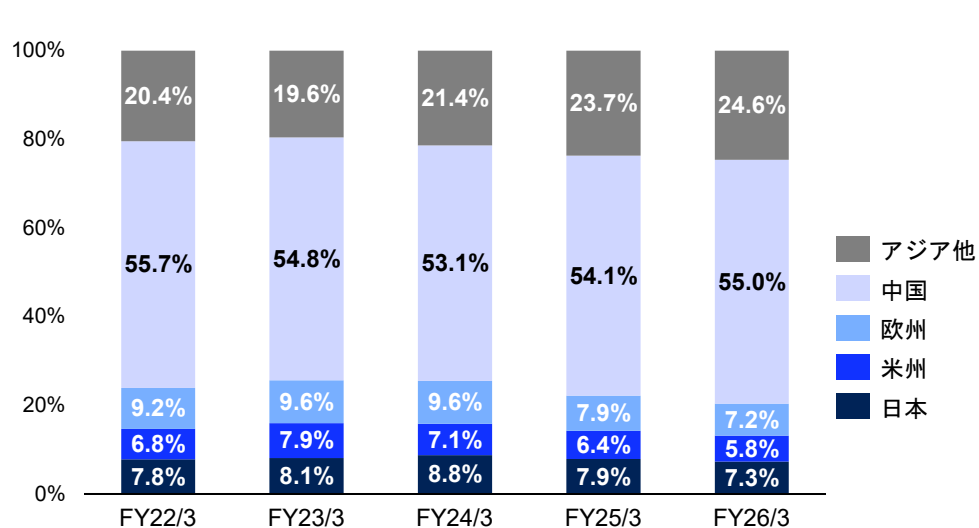


その他

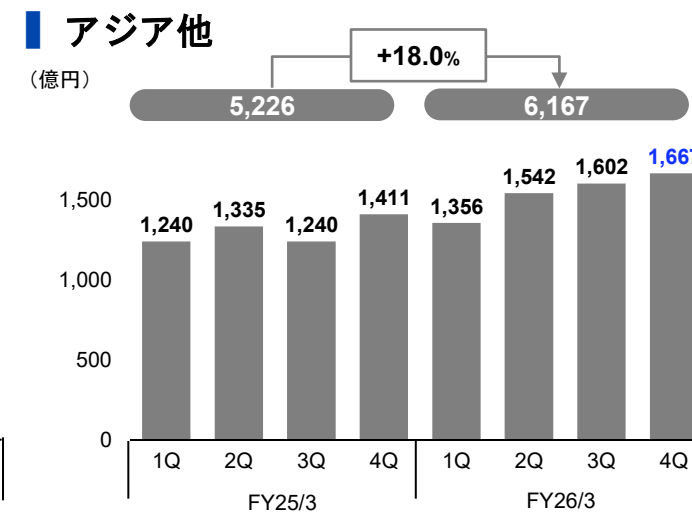
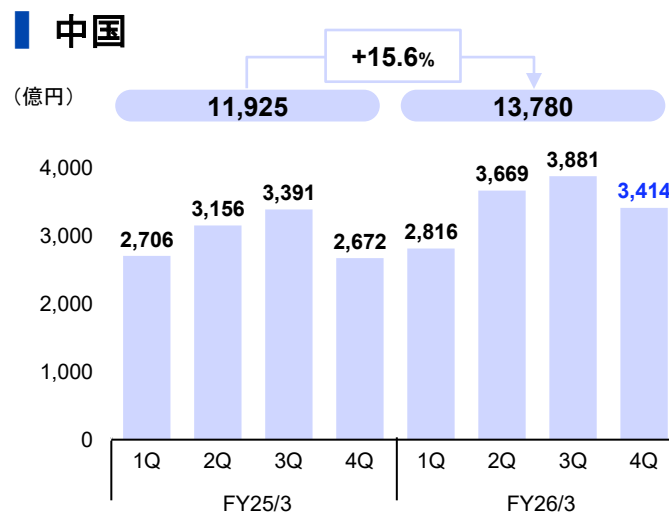
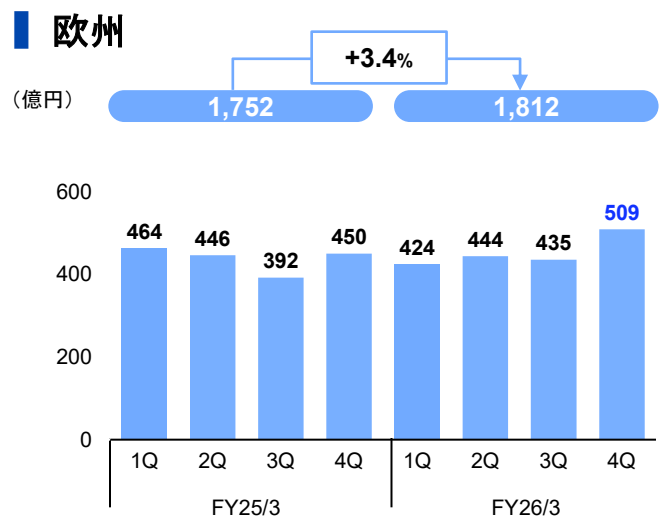
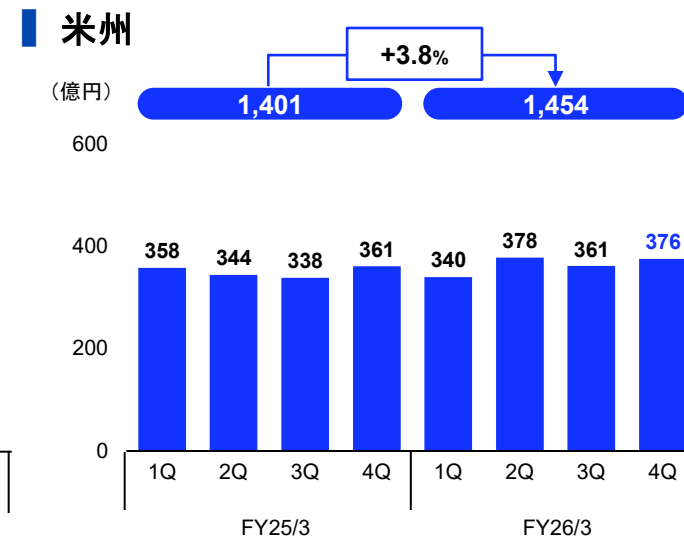
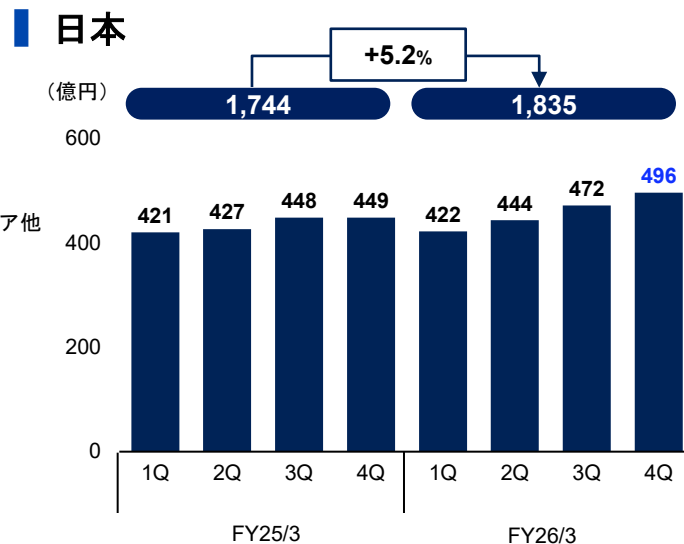
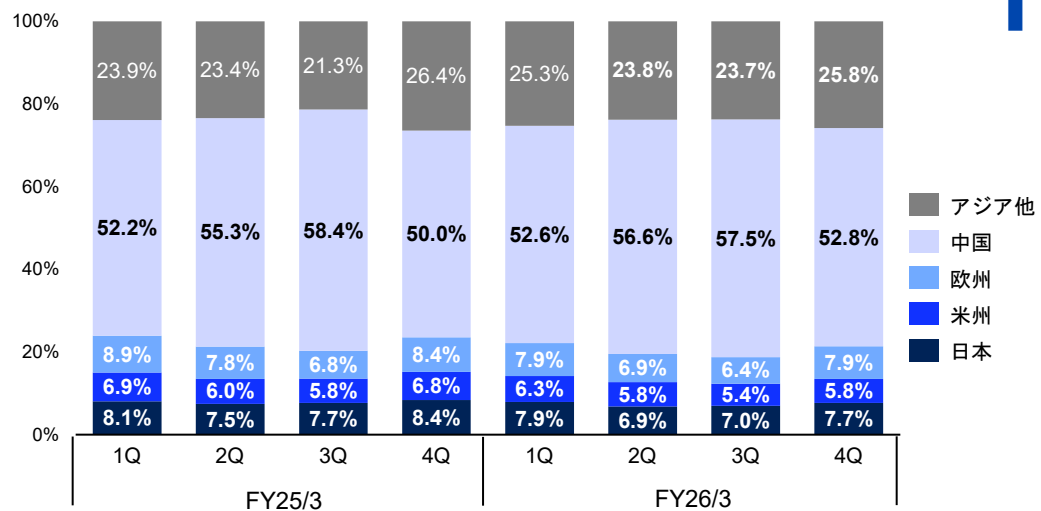
(億円)



地域別通期売上高推移 (2022年3月期—2026年3月期)

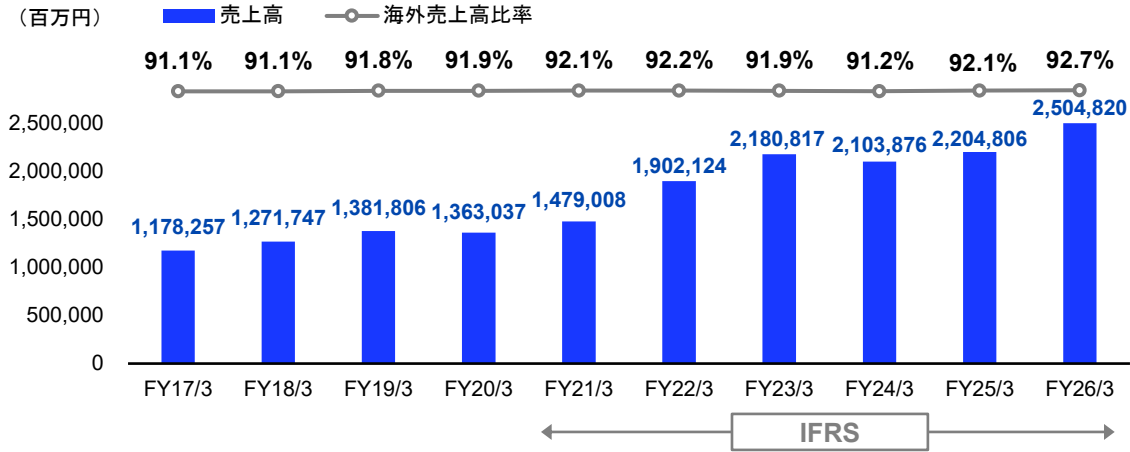


地域別四半期売上高推移 (2025年3月期－2026年3月期)

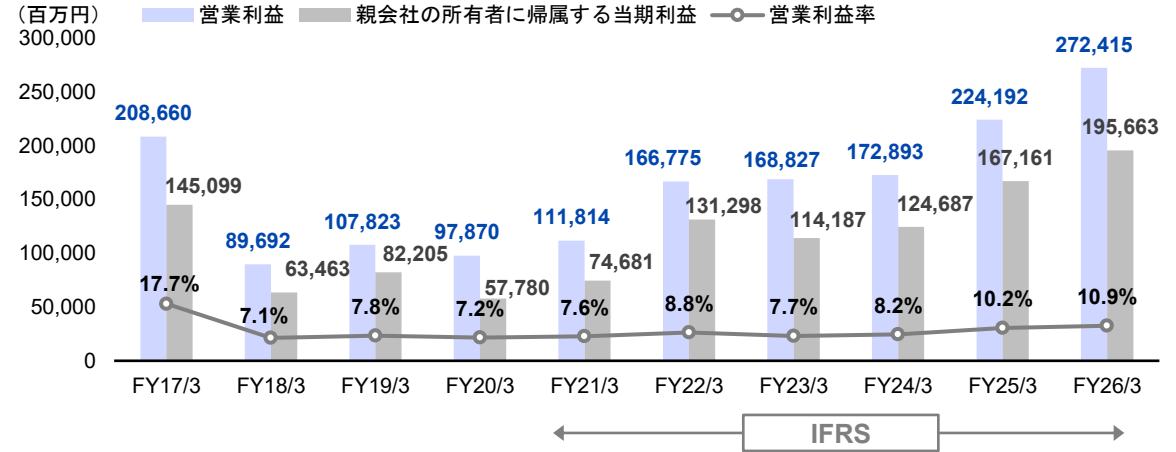


業績ハイライト 過去10年推移

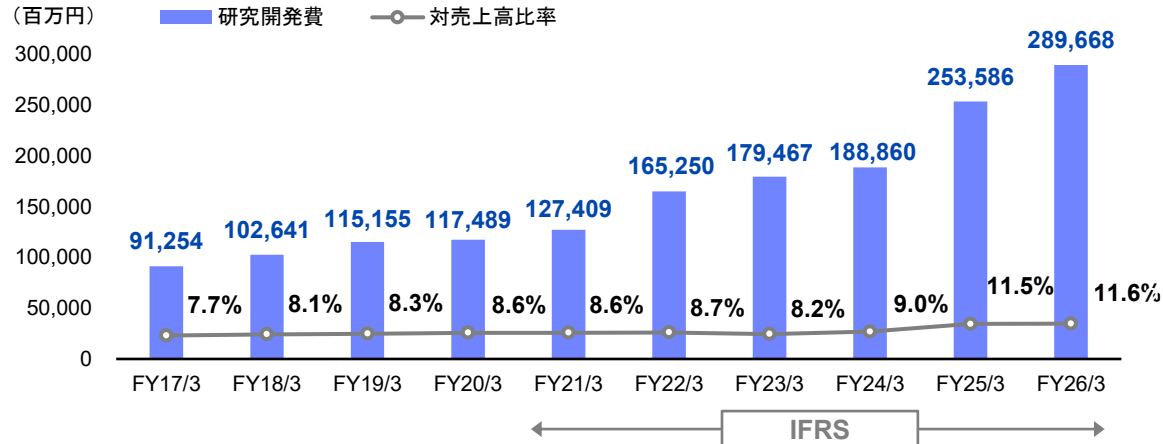
売上高・海外売上高比率



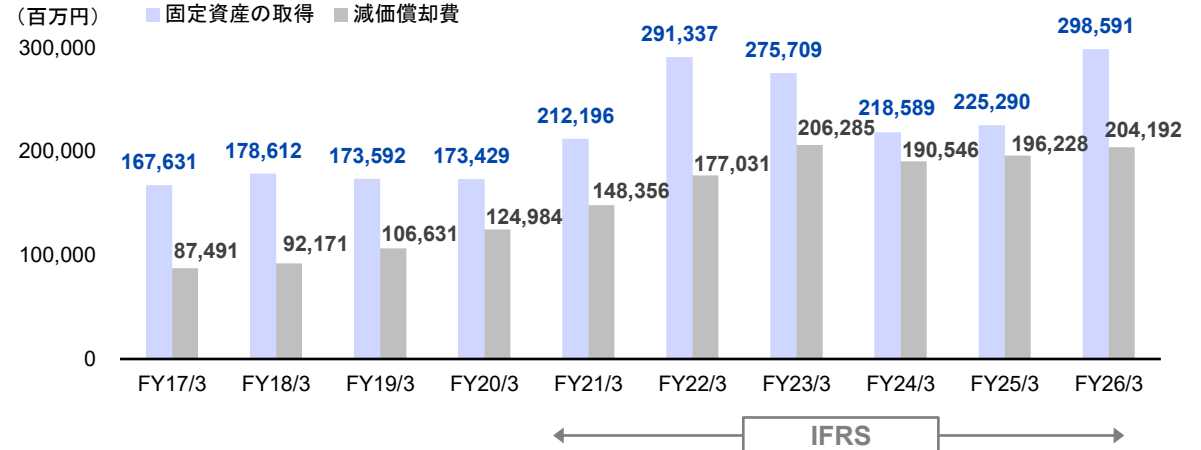
営業利益・営業利益率・親会社の所有者に帰属する当期利益



研究開発費・対売上高比率

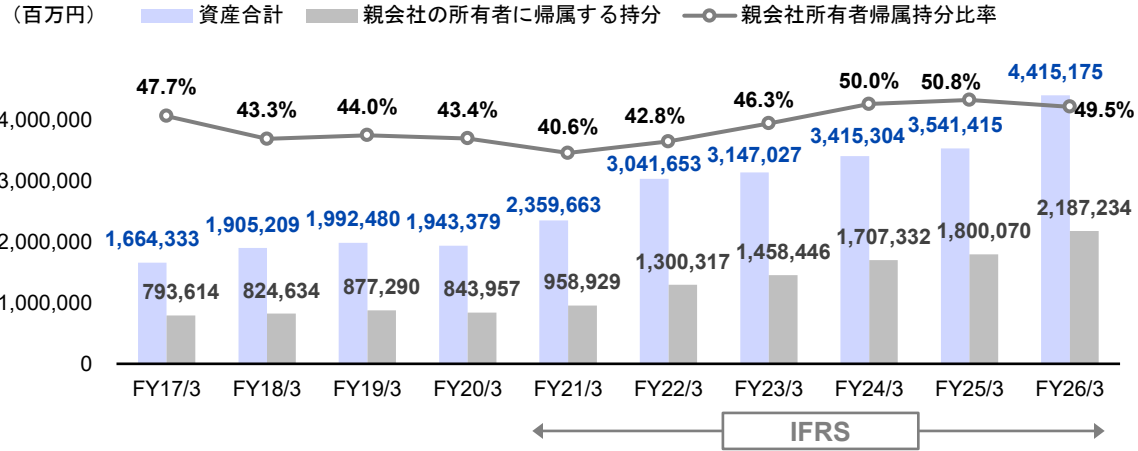


固定資産の取得・減価償却費

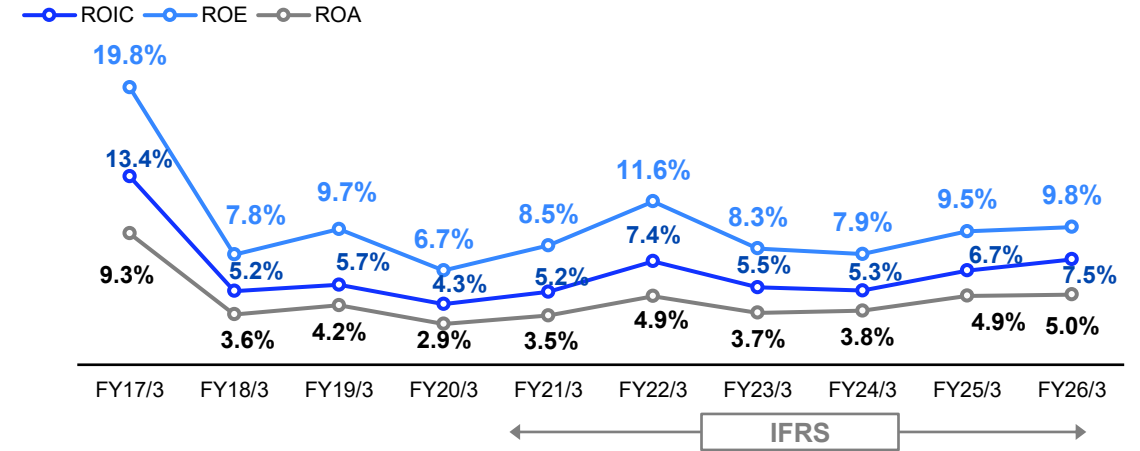


業績ハイライト 過去10年推移

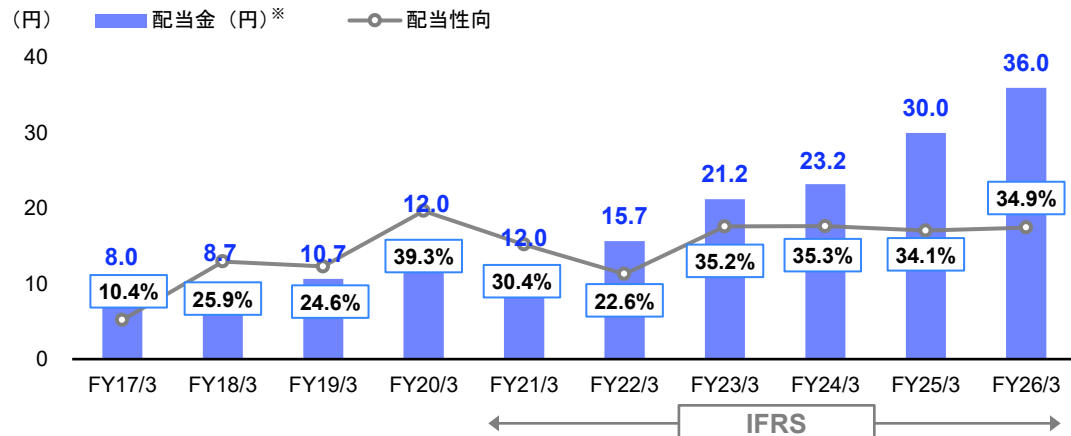
資産合計・親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



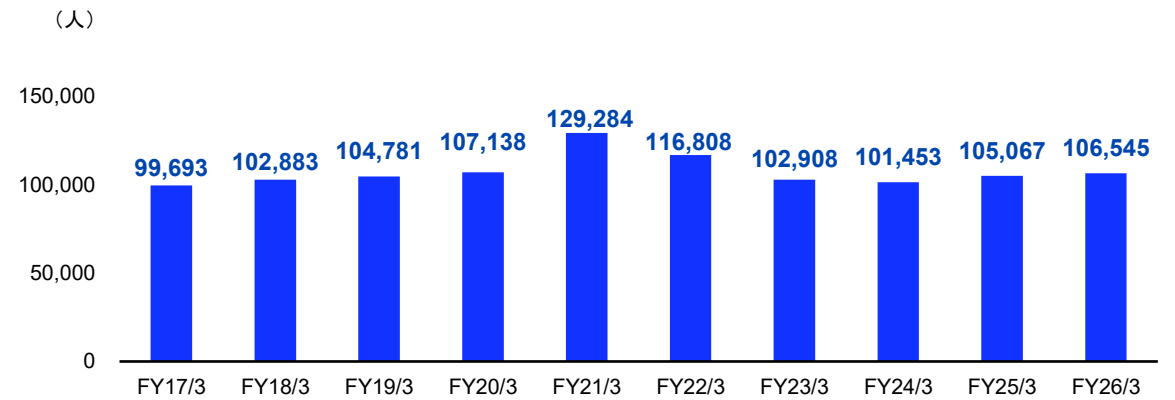
ROIC・ROE・ROA



配当金・配当性向



従業員数



*配当金は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行った換算後の金額を記載しています。

インデックスへの組み入れ・外部機関からの評価

インデックス



JPXプライム150指数



FTSE4Good
Index Series



FTSE Blossom
Japan

FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



MSCI Selection
Indexes ※1

2025 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数 ※2



Japan ex-REIT Gender
Diversity
Tilt Index
TOP CONSTITUENT 2024

Morningstar Japan
ex-REIT Gender
Diversity Tilt Index



S&P/JPXカーボン
エフィシエント
指数

※1,2 THE INCLUSION OF TDK CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF TDK CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

外部機関からの評価



IR優良企業賞 (2025)



Extel Japan Executive
Team Survey
Most Honored Company
(2025, 2026)



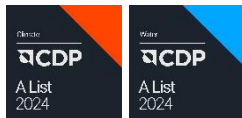
WICIジャパン
統合レポート・アワード
Gold Award (2024, 2025)



日経統合報告書アワード
優秀賞
(2022-2025)



S&P Global Sustainability
Yearbook Member
(2020-2025)



CDP気候変動 A (2024)
CDP水セキュリティ対策
A (2020-2024)



CDPサプライヤー・
エンゲージメント・リーダー
(2020-2024)



Ecovadis Sustainability
Rating
PLATINUM (2025)



SX銘柄2025



健康経営優良法人
(大規模法人部門)
(2023-2025)



work with Pride
Gold (2024)



Clarivate Top 100
グローバル・イノベーター
(11回目)

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競争条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2026/4q_1.html